

**W!F**  
Vol.20  
農業の夢追人  
Wonder  
Field

全国版



Wonder Field vol.20 (全国版) 平成 23 年 7 月発行 / 編集・発行 ヤンマー農機販売株式会社 [Wonder Field] 編集部 〒530-8321 大阪府大阪市北区茶屋町 1-32

**YANMAR**

特集

## お米の魅力・新時代

- 見直そう、日本の主食の底力
- お米サポーターたちのビジネス最前線
- お米セレクトショップの熱いこだわり

### 先進農業事情

3代3夫婦で大規模複合経営  
岩手県一関市 須藤俊さん

斬新な発想で経営拡大に成功  
滋賀県野洲市 三浦大介さん

法人運営面でも先進的マネジメントを実践  
新潟県長岡市 平石博さん

米・麦・大豆で約30haの大規模経営  
長崎県諫早市 松本秀記さん



安心を、未来へつなぐ食料自給率1%アップ運動  
**FOOD ACTION NIPPON**

ヤンマーは、FOOD ACTION NIPPON の推進パートナーです。

Wonder Field 不思議・驚き・好奇心。大地に夢を求め、農業に人生を託し、プロフェッショナルをめざす夢追人。そんな人々を応援する情報誌です。



Contents

稲穂の国博物誌  
Series 05 那智の火祭り 1

特集-お米の魅力・新時代-  
見直そう、日本の主食の底力 お米の新・魅力学 2

これからの米消費の期待をになう。  
お米サポーターたちのビジネス最前線!! 4

生産農家の思いを伝える。  
お米セレクトショップの熱い心と、こだわりと。 6

先進農業事情  
●3代3夫婦で大規模複合経営  
岩手県一関市 須藤俊さん 8

●法人運営面でも先進的マネジメントを実践  
新潟県長岡市 平石博さん 10

●斬新な発想で経営拡大に成功  
滋賀県野洲市 三浦大介さん 12

●米・麦・大豆で約30haの大規模経営  
長崎県諫早市 松本秀記さん 14

コンバインによる  
上手な大豆収穫のポイント 16

ヤンマーヒストリー  
100th ANNIVERSARY 一人一粒一滴  
～感謝をこめて100周年～ 18

新商品紹介  
エコラ EG97/EG105  
JD-6430PM 4輪クローラ仕様/JD-5100R  
乗用田植機 RG6/RG8  
汎用野菜移植機 PH1 ご紹介 20

安心作業のための点検・診断講座  
コンバイン編 24

旬の農業書ご紹介 26

Homemade Cooking  
ベジメレ・ソースで夏野菜グラタン 27

安全な農作業のために  
「農作業安全」4つのポイント コンバイン編 28

わが家のステキな女性へ!  
Wonderful Women  
第22回 ヤンマー学生懸賞論文  
作文募集応募受付中 29



大松明の炎が乱舞する  
聖なる水と火の祭礼

那智の  
火祭り

紀伊半島の南部、熊野灘に面して原生林の那智山が聳え立つ。その山中の流れを集め、133メートルの大瀑布となって流れ落ちる那智の滝。日本三大火祭りに数えられる那智の火祭りは仁徳天皇の御代に那智山中に造営された那智熊野大社から、滝本にある神々の故郷への里帰りの儀式である。そして同時に、神事の根源には、五穀豊稔を祈願する古人の厳粛な想いが息づいている。

神武天皇の祀った神々が、大松明で清められて里帰りする

那智の火祭りは、熊野那智大社から那智の滝本の飛瀧神社への、年に一度の里帰りを表したものである。

記紀によると、神武天皇が日本全国を平定する途上、熊野の荒坂津<sup>あらかたづ</sup>に上陸し、山中に光り輝く滝を発見したことに由来する。滝を拝すると靈感が浮かび、ここに12の神々(十二社権現)を祀った。これが那智の滝をこ神体とする飛瀧神社の起源である。その後、仁徳天皇の頃、那智山の中腹に新しく熊野那智大社を造営し、12の神々が遷座された。故郷を懐かしむ神々の帰郷。その道行を白装束、烏帽子姿の氏子たちが大松明で清めることから火祭りと呼ばれた。また、12の神輿に金地に朱の日の丸を描いた扇が取り付けられていることで「扇祭り」とも呼ばれる。



太陽と田と火を象徴する祭りは、五穀豊稔の祈り

午前10時、神饌を供える儀式で火祭りは幕を開け、稚児による大和舞、古式ゆかしい那智田楽<sup>なごのうたがら</sup>、御田植式が奉納される。祭りのクライマックスは、苔むした石段から飛瀧神社へ向かう扇神輿を大松明が迎えるシーンである。

神木の松で作られた重さ50キロ以上の12本の大松明が火柱を上げ、円陣を描きながら12の扇神輿を炎で清め、先導していく。「ハリーヤハリーヤ」という威勢のよい掛け声が炎に包まれて響きと茂る杉木立に響きわたる。火の粉と汗にまみれた氏子たちは、大松明の重さで顔がゆがむ。扇神輿と邂逅した大松明は、歓喜に酔いしれて円陣を繰り返す。大松明に囲まれながら、扇神輿は一段一段と石段を下り、滝前にたどり着く。その後、神職の神事が執り行われ、火祭りの一切が幕を閉じる。

この祭りの根源は五穀豊稔を祈る農耕儀礼である。扇神輿に描かれた日の丸が太陽の恵みへの感謝を象徴し、田楽舞や御田植式の奉納が豊作の祈願を表象している。



そして燃え盛る大松明の火は、熊野地方の雨乞いを意味している。つまり火祭りには、農耕民族の生命を生み育てる敬虔な祈りが込められているのである。

稲穂の国博物誌  
Series 05

※1 荒坂津は和歌山県串本と那智勝浦の間ありとされている。  
※2 那智田楽は田植から稲刈りまでを演じ、田楽創世期の形を伝える貴重なもので国の重要無形文化財に指定されている。



米食の良さが見直されている。炭水化物を中心にタンパク質、カルシウム、鉄分やマグネシウム、ビタミンB群に食物繊維などを含み、さまざまなおかずと組み合わせることで栄養バランスの良い食生活を組み立てることができる。パン食と比べて噛む回数が多くなり、消化に良く、脳の発育にも理想的。

炭水化物のなかでも良質のでんぷんや食物繊維が多いため消化吸収がよく、コレステロールが上昇しにくい。最近では医療関係で米食による生活習慣病防止を提案する声も多い。

日本人は二千年以上もの昔からこの「スローフード」を主食にしてきたのである。地球にやさしい農業、という言葉があるが、そもそも、水田耕作はエコ農業と言える。土に水をはった田んぼでは、微生物、昆虫、鳥などの食物連鎖による生態系が生まれ、土壌の栄養も維持され、連作障害も起こらない。だからこそ、大地を守り、何代にもわたって定着するこの国独特の生活文化が生まれた。健康や自然との協調という、足下にあるもの大切さを、米とそこから生まれる文化は教えてくれる。

「米を愛する民」  
日本人のDNAを呼び覚ます。

はるか弥生の昔から、稲を育み、その実りを糧としてきた日本人。艶やかにひかる米、あたたかく炊きあがった白米がもたらしてくれる幸福感は、私たちのからだに精神に何世代にもわたって引き継がれてきたものに違いない。

日々当たり前のように米に寄り添って生きて来た私たちは、米について、本当はどこまで知っているのだろうか。食の未来に大きな関心が寄せられる今、日本人の主食・米の可能性について考えてみよう。

「米を愛する民」  
日本人のDNAを呼び覚ます。

はるか弥生の昔から、稲を育み、その実りを糧としてきた日本人。艶やかにひかる米、あたたかく炊きあがった白米がもたらしてくれる幸福感は、私たちのからだに精神に何世代にもわたって引き継がれてきたものに違いない。

日々当たり前のように米に寄り添って生きて来た私たちは、米について、本当はどこまで知っているのだろうか。食の未来に大きな関心が寄せられる今、日本人の主食・米の可能性について考えてみよう。

「米を愛する民」  
日本人のDNAを呼び覚ます。

はるか弥生の昔から、稲を育み、その実りを糧としてきた日本人。艶やかにひかる米、あたたかく炊きあがった白米がもたらしてくれる幸福感は、私たちのからだに精神に何世代にもわたって引き継がれてきたものに違いない。

日々当たり前のように米に寄り添って生きて来た私たちは、米について、本当はどこまで知っているのだろうか。食の未来に大きな関心が寄せられる今、日本人の主食・米の可能性について考えてみよう。

特集  
お米の魅力・新時代

# 見直そう、日本の主食の底力 お米の新・魅力学



「高い米・おいしい米  
売れる米の違いを考える。」

消費者が米をみる目も、最近大きく変わってきた。産地や品種ではなく、ときには作る人や、あるいは「売る人」が選んだ基準になる。あるいは、料理にあわせて、最もおいしいお米を使い分ける人や、いくつかの銘柄をブレンドして自分好みに、という消費者も増えている。エリート品種や有名銘柄がひとり勝ちをする時代ではなく、きつつきつある。こうした変化は、米の「作り手」としてどんな意味を持つのだろうか。

かつてはおいしい米、売れる米はほぼ同じものを意味し、その種類も限られていた。だが味の価値基準が多様になれば、売れる理由と売れる先もそれだけ増える。また、等級の良さイコール価格や味といった公式とは別の基準が生まれると、米作りそのものあり方が変わってくる。

日本でできる米は約三百種類と言われているが、流通して消費者によく知られているのは5〜6品種とされる。作り手と消費者をつなぐ「おいしさ」の数は、これからまだまだ生まれてくるはずだ。

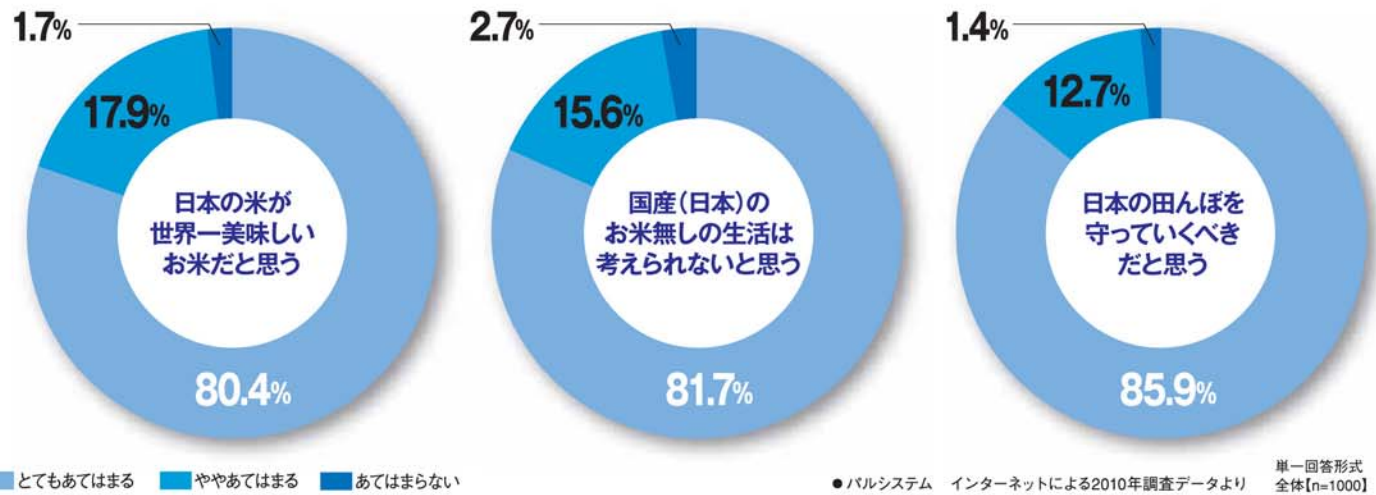
「高い米・おいしい米  
売れる米の違いを考える。」

消費者が米をみる目も、最近大きく変わってきた。産地や品種ではなく、ときには作る人や、あるいは「売る人」が選んだ基準になる。あるいは、料理にあわせて、最もおいしいお米を使い分ける人や、いくつかの銘柄をブレンドして自分好みに、という消費者も増えている。エリート品種や有名銘柄がひとり勝ちをする時代ではなく、きつつきつある。こうした変化は、米の「作り手」としてどんな意味を持つのだろうか。

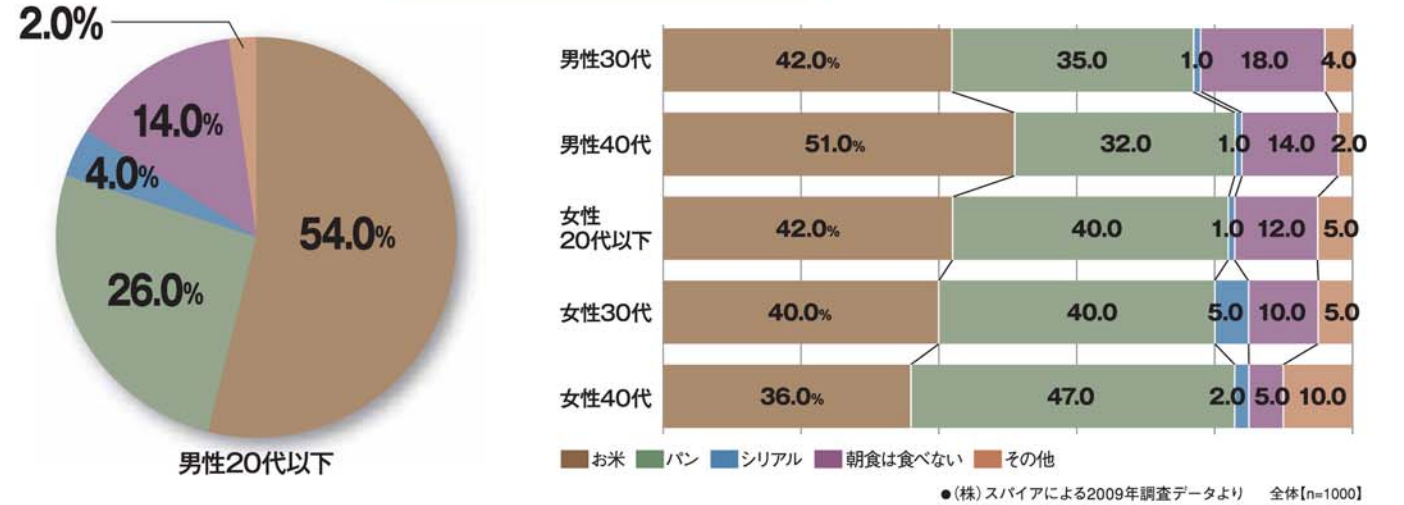
かつてはおいしい米、売れる米はほぼ同じものを意味し、その種類も限られていた。だが味の価値基準が多様になれば、売れる理由と売れる先もそれだけ増える。また、等級の良さイコール価格や味といった公式とは別の基準が生まれると、米作りそのものあり方が変わってくる。

日本でできる米は約三百種類と言われているが、流通して消費者によく知られているのは5〜6品種とされる。作り手と消費者をつなぐ「おいしさ」の数は、これからまだまだ生まれてくるはずだ。

グラフ② 国産(日本)のお米をどのように感じていますか?



グラフ① 普段、朝食で何を食べていますか?



グラフ③ 人生最後に食べたいものは何ですか?



「米を愛する民」  
日本人のDNAを呼び覚ます。

「米を愛する民」  
日本人のDNAを呼び覚ます。

「米を愛する民」  
日本人のDNAを呼び覚ます。

「米を愛する民」  
日本人のDNAを呼び覚ます。

「米を愛する民」  
日本人のDNAを呼び覚ます。

「米を愛する民」  
日本人のDNAを呼び覚ます。





イタリア料理ブームでここ20年来、消費量が増えているパスタ。もちろん、本来の原料は小麦だが、100%お米で出来たパスタが話題になっている。神戸のケニン食品が3年前に発売したライスパスタ。米のモチモチした食感と、小麦のパスタにはないのどろの良さが魅力で、冷製パスタがとくに美味。ケニン食品は60年前に米原料100%の「ビーフン(米粉)」を日本で発売、関西を中心に業績を伸ばした会社。「お米の食文化を世界に広める」という創業以来の企業理念を持っている。「米はアジアの、そして日本の食文化そのもの。世界マーケットへの魅力を届けたい」とは開発スタッフの弁。ライスパスタの原料米はタイ産のインディカ米だが、ケニン食品では、今後、国内消費向上のために日本米を使った新しい商品の企画開発にも力を注いでいく予定だ。

### お米力を世界へ発信!? ライスパスタの挑戦。

米ペーストとは米を水に浸してからすりつぶして乳液状にしたもので、パンや麺類、揚げ物などの小麦粉がわりに使われる。米粉と違い、乳液状のため加工がしやすい点が大きなメリットだ。パンや麺など穀物系加工食品における小麦粉から米粉への原料転換は、米の国内消費向上をにらんだ最近の潮流だが、実は米粉は加工原料として扱いにくい性質をもっている。静岡県立大学では、水への長時間漬浸によって、加工性の高い乳液化に成功、このペーストで作るパンの味覚なども大きく向上した。現在、製造プラントも完成してお

### これも立派なライスパワー。 変幻自在の米ペースト。

### マーケットは無限? 専用米の華麗なる世界。

お米への嗜好の多様化を反映し、最近増えてきたのが、特定の料理に合う専用米。たとえば新潟県中央農業総合研究センター北陸研究センターが開発した「華麗舞」は、カレーライスをおいしくする専用米。日本のトヨニシキとレイメイを祖先に持つアキヒカリと韓国産のインディカ品種の交配から育成された品種で、内部はコシヒカリのようなやわらかさ、表面はインディカ米のような硬さとパサつきがある。米同士がくっつきにくいカレールのルーがよくなじみ、噛むとふっくらとした食感がある。製品開発の共同研究を行なったハウス食品から05年に発売された。日本人の国民食ともいえるカレーライスの専用米、というだけにネット販売でも根強いファンをつかんでいる。

この他にも、さまざまな食品メーカーがチャーハン専用、おにぎりやおかゆ専用など、品種や銘柄の特性を生かした専用米を開発し、ごはん好きの心をくすぐっている。



麻婆豆腐と抜群の相性を持つ、丸美屋食品の「麻婆米」も話題だ。田に鳥や虫を住ませた食物連鎖型農法で育てた米や、有機栽培米など全国の厳選米を五つ星お米マイスターがブレンドした究極のお米。「丸美屋麻婆豆腐の素」の三つの魅力である味・香り・とろみを最大限に引き出すという。こちらはキャンペーンの賞品として限定製造されている。



り、静岡県立大、静岡県、静岡県農協や県の米作農家、食品加工業者などの共同企画による、米ペースト利用拡大プロジェクトが進行している。このプロジェクトの中心企業「食品加工会社いちまる」の広報担当は「米粉からできたパンを国民一人が1か月3個食べると自給率が1%向上するといわれます。米粉より高機能な米ペーストならば、さらにこの数字は高まるかも知れません」

### 健康時代と国内消費の 明日を支える機能性ライス。

米菓の老舗メーカーである新潟県の亀田製菓では20年以上にわたり、米を原料とした機能性食品の研究を続けている。その一つが慢性腎臓疾患の人向きにタンパク質の量を低減させた「ゆめごはん」。腎臓疾患の人には通常のお米のタンパク質量は腎臓に負担がかかるため、ごはん食をあきらめるか、おいしくない造粒米などを食べるしかなかった。ゆめごはんは米を酵素処理する製法で、おいしさを維持しながらタンパク質を低減。医療現場で課題となっていた患者のQOLを実現する「夢のようなごはん」である。100%国内米で作られている点も、米自給率向上の時代にふさわしい。同社では、アトピー、花粉症の改善効果のある米由来の乳酸菌の研究や、米から精製した血中コレステロールの低下機能のある「米たんぱく質」の研究にも取り組んでいる。

### 若者をごはんに呼び戻せ!!

#### 農水省&スーパースターがPR大戦略

若者の健康維持のための「朝ごはん促進」と、米の国内消費率の向上を目的に、農林水産省が平成19年から展開しているのが「めざましごはんキャンペーン」。

人気タレントをイメージキャラクターに、栄養のバランスのいいお米の朝ごはんを摂る「イマドキ食生活」を提案している。優香、松浦亜弥、北野さい、石川遼など、歴代のタレントたちに続いて、昨年から今年夏までのキャラクターを務めているのが人気絶頂のAKB48。TVCMで、彼女たちの元気あふれるメッセージを耳にした人も多いはずだ。若者をごはんと呼び戻そうと、国も本腰を入れている。

※QOL=Quality Of Life 医療で使われる言葉。病気や障害を持ちながら保つ生活の質のこと。

# これからの米消費の期待をになう。 お米サポーターたちの ビジネス最前線!!



米の国内消費向上という国を挙げての課題に向けて、「食」ビジネスの領域を中心に、さまざまな取り組みが行なわれている。生産者と消費者の新たなルートづくり、ユニークな商品価値の創造、あるいは人を動かすブームと流行の戦略まで、これらの試みはこれからの新しい「お米・食文化の時代」を支えていくに違いない。コラムで伝える、お米サポーターたちの最前線。ここには未来を考える米作農家にとっての期待とヒントが詰まっている。

### お米のおいしさを 伝えるプロたち、がんばる!!

お米の味に敏感な消費者も、銘柄や産地、品種の違い、おいしい炊き方々々までを詳しく知る人は少ない。お米マイスターとは、一般消費者にお米の知識を伝える「お米博士」。日本米穀小売商業組合連合会(つまり全国のお米屋さん)が平成14年に設立した認可制度に基づくもので、資格は3つ星と5つ星で現される。全国のおいしいお米を探し、品質を判定し、個々のお米の魅力を生かした精米やブレンド技術、炊き方までを提案するプロフェッショナルである。お米

マイスターのいるお米屋さんなら、生産者は誇りを持って収穫米を預けることができ、消費者は安心して購入できるわけだ。ちなみに5つ星マイスターは日本全国で300人弱。五感の冴え、頭脳と経験に裏打ちされるきわめて厳しい資格である。米作りにこだわりを持つ農家にとって心強い存在だと言えるだろう。



### おいしいお米でパン作り こんな消費促進も、大いにあり。

昨年11月に発売されて話題を呼んだ「ライスブレッドクッカー・GOPAN」。三洋電機が開発・製造した世界初の「お米によるパン製造機」である。米粉ではなく、一般家庭にあるお米から、簡単にパンが出来上がる点がある。白米以外にも玄米、雑穀米などを画期的だ。白米以外の他、バターロールやごはん混合した食パンの他、バターロールやごはんパン生地を使ったビザ生地も作れる。三洋電機の広報担当によれば、「栄養バランスも良いお米は日本人が育ててきた優れた主食。欧米化したライフスタイルの中でも、その豊かさを生かしたいと考えました。田舎からおいしいちゃんが送ってくれた手作り米を、都市に住む家族が毎朝おいしいパンをいただく、そんな利用イメージです」



取り組みを表彰する「フード・アクション・ニッポンアワード2010」で大賞を受賞している。三洋電機のGOPAN専用サイトを覗くと、各地の米処で作った米パンと地産野菜を使った地産地消メニューや、国や自治体と提携した「米パン」の普及キャンペーンなどが紹介されている。一過性の新しさではなく「米作りニッポン」の原点を見つめた製品だ。おいしいパン専用銘柄米が生まれるのも、遠い話ではなさそうだ。





取材が行なわれたのは田植時期の少し前。この時、東井社長は多忙を極めていた。全国の契約農家を回り、作付け前の打ち合わせを行なうためだ。使用予定している肥料や農薬、新しいアイデアなど、各農家がその年の米作りにあたって考えていることを話を話してもらった。契約間もない農家なら、代掻きの頃からこれを行なう。

「場合によっては、その肥料はやめましょう」とか、その農薬、考え直しませんか」とはつきりお伝えします。議論するところはしっかりと議論する。逆に、本当に付加価値を高める良いアイデアを出される農家には、「それ、お店のポスターで謳いましょう!!」と言います。すると次の年はまた新しいア

東井社長は「おいしい米」と同様に、あるいはそれ以上に「おいしいごはん」へのこだわりが強い。商品パッケージの裏にも、米のおいしい炊き方を書いて印刷している。チラシやポスターでも「おいしいごはん」から生まれる生活や時間の豊かさ、家族のつな

**“良く作られた米が”  
“おいしく食べられる”ために。**

東井社長は「おいしい米」と同様に、あるいはそれ以上に「おいしいごはん」へのこだわりが強い。商品パッケージの裏にも、米のおいしい炊き方を書いて印刷している。チラシやポスターでも「おいしいごはん」から生まれる生活や時間の豊かさ、家族のつな

むろん、これらは契約農家の努力があったり初めて成立・継続できる基準。全てに優先するのは農家との信頼関係である。このため菊太屋では、不作の年でも農家と契約した量は必ず全て購入する。さらに、農家の悩みや問題を解決することにも積極的だ。数年前からは、有機農業の第一人者である京都大学農学博士、西村和雄さんの指導を受けて、有機栽培に取り組み農家が抱える課題や要望に応える体制を確立。また契約農家が消費者の声にふれることができるイベントを、百貨店と共同で開催するなどの努力を重ねている。

**信頼という土壌に育つ  
いいお米、売れるお米。**

当初はわずか2、3軒の米作り農家との契約でスタート。大阪、東京の百貨店を限なく回り、製法の素晴らしさや味の良さを訴えた。試食してもらったために炊飯器を小脇に抱えて売り込みに出かけたこともある。2年目にしてようやく出店契約ができた。大阪のそこそこ心斎橋店。間もなく東京の伊勢丹からも申し入れがあり、契約農家も広がっていった。現在は全国で20軒以上の米作農家と契約している。契約農家第一号である山形県の「名人」鈴木さんの有機米は現在に至るまで菊太屋のロングセラーだ。

アイデアを出してくれたりするんですよ”  
”売り手と買い手”という立場を超えて、よるこびを分かち合える瞬間だと言う。

東井社長は、自社で扱う米の栽培法に次のような基準を設けている。

- ① 収穫量を抑えて質を高めるために地域の平均の2割減にする。
- ② きれいな水と良い土を使う。そのために専門家の指導も受ける。
- ③ 米をおいしくするために昼夜の温度差の大きいほ場で育てる。
- ④ 刈り取り後の水分含有量を約15%にする。米粒内の水分値が均一になるように乾燥時間を多めにとる...などである。また、米粒の大きさも1.8ミリ以上と厳密に選別している。

米作農家と消費者を直接つなぐ米穀専売店・お米のセレクトショップが、今、元気だ。さまざまな品種や銘柄米を楽しむ「お米グルメ」や有機栽培米を選ぶ健康志向の生活者などを意識した販売手法を工夫するこれらの店は、農家にとっても期待度が高い存在。若手社長が率いるそのひとつを訪ねてみた。



大阪府「菊太屋米穀店」を訪ねて

ユニークなイメージの高付加価値米が揃う。



お米とごはんの雑学が詰まった「米本」。

**生産農家の思いを伝える。  
お米セレクトショップの  
熱い心と、こだわりと。**

**このお米、信頼できそうだ!  
朴訥にして雄弁な、商品の顔。**

お米のパッケージが秀逸だ。「土壌菌堆肥と雪塩で育てた大嶋さん米」。キャッチフレーズとも商品名ともとれる長い文章。添えられた素朴なタッチのイラストは、生産者「大嶋さん」の似顔絵である。ほのぼのとした心とむすむすだけではない。どんな農家が、どういった技術で、どのような思いを込めて育てたお米なのか。たちどころにイメージができて、かつ強く印象に残る。

商品のオマケについても「米本」と題された豆本も楽しい。米とごはんが伝えて来た日本文化に関する蘊蓄が、独特の文章で味わい深く綴られている。

これらを考案したのは大阪で米穀販売業を営む(株)菊太屋の五代目社長、東井太郎さん。菊太屋は天下の台所と呼ばれ昔から米問屋の多い浪花の街で、創業130年以上になる老舗。本社は東大阪市だが、東京・大阪の有名百貨店に5つの直販店舗を持つ。店舗は各地の米を直接買い付けして独自に販売する「米のセレクトショップ」。ここ数年で増えてきた米穀店の新しい流れだ。菊太屋はその中でもとりわけユニークで、冒頭の商品パッケージにも見られるように、自社のお米へのこだわりを全面に立てたブランド志向が際立つ。包装材料から店頭ポスター、もちろん店員も含めて「生産者の思いを代弁すること」(東井社長談)がその一貫した考え方である。



大学時代にはマーケティングを専攻していたという東井社長。「5つ星のお米マイスター」でもある。

「米作農家の気持ちや消費者に伝えたいのと同じくらい強い思いで、米作農家の方々にお伝えしたいことがあります。それは、どんなにおいしいお米を作っても、消費者はお米ではなくごはんを食べるんだ」という当たり前のことなのです。

確かに当たり前のことだが、米そのものの品質にこだわらざるあまり、その米が消費者の食卓にのぼったときの姿を考えを及ぼす

六つのお米選びの楽しみ方。菊太屋米穀店からの提案です。

- ①「作り手」を楽しもう。
- ②「自然環境」を楽しもう。
- ③「栽培方法」を楽しもう。
- ④「ブランド」を楽しもう。
- ⑤「健康」を楽しもう。
- ⑥「精米」を楽しもう。

**もつと、”ごはん”  
を楽しもう。**

11月24日(水)。菊太屋米穀店、大丸梅田店 地2階に新しくオープン!

ほのぼののイラストでごはんの魅力をPRするチラシ。

米が、消費者の支持を得て成功したこともたびたびだ。

「作り手、売り手が自信を持って本当に品質の良いもの、体に良いものを届け、消費者が支持してくれる。そんな時代が確実に来つつある。それは食の自給率拡大への道でもあると信じていますね」

「田から食卓へ」の道を開拓する東井社長の信念がそこに感じられた。



大阪 大丸梅田店内にある〈菊太屋米穀店〉

**食べないで値切るなんて、  
農家の人が泣くぞ!!**

当初は父親が経営する精米会社で、スーパー相手の営業に従事していた東井社長は、納品先のバイヤーから度々、納入価格の引き下げを求められるという経験をした。

「農家の人が苦勞して育てた本当にうまい米を問答無用で安くしてくれと言う。味も確かめずに値切られるんですね。それが悔しくつて...」おいしい米を通じて、作り手、売り手、買い手が少しずつでも豊かになれる。そんなビジネスを叶えたいとの思いで、一度は下ろしていた菊太屋の看板を再生させた。



赤ちゃんの名前や生年月日、体重までラベルに入れてくれる「お祝い米」。



この「先進農業事情」は、各地で意欲的に農業に取り組んでおられる人々を紹介するページです。稲作・畑作そして酪農・畜産の分野で、自分の意志で選んだ農業に誇りを持ち、従来のやり方に独自の工夫を施して営農されている方々です。

岩手県一関市花泉町

「須藤育苗センター」  
須藤俊さん (28歳)

Iwate



経営規模：稲作37ha(内農作業受託5ha)、転作(牧草、飼料用米、ホールクローブサイレージ(WCS))11ha、水稲育苗土700トン、水稲苗生産1万箱、ミニライスセンター、和牛繁殖30頭、牧草地5ha、稲わら生産販売

## 若き後継者が果敢に夢に挑戦!

# 米から和牛繁殖、育苗土・水稲苗販売、作業受託まで 3代3夫婦で大規模複合経営を多彩に展開



乾燥機やもみすり機(ヤンマーACH60)などがズラリと並ぶミニライスセンター内部

さらに等級を上げるため色彩選別機も導入するなど、一連の作業体系を充実させ顧客を集めている。米の7割は岩手南農協に出荷(管内で初のフレコン出荷)し、全農経由で福岡の生協や大阪・高島屋などに販売。

また、米の新しい販売戦略として3年前、仲間8人で両磐資源循環型農業研究会を結成。コスト低減と良食味を目的に「ひとめぼれ」を豚・牛・鶏の3種混



俊さん・律子さんご夫妻。愛車JD6100の前で



飼養している黒毛和牛



JD6100でペールを生産

一方、祖父が40数年前に始めた和牛繁殖は、俊さんの代で二気に30頭まで増えた。

### 仔牛生産に実力発揮 品種改良にも意欲

合堆肥で栽培する研究に取り組んだ。さらにネーミングや米袋でも若者らしさを付加価値を付けようと「ラ・グレイス・デ・サ(仏語で土の恵みの意)」の独自ブランド名で商品化し、昨年10トンを埼玉の穀物卸会社に出荷。今年は特別栽培米として生産、首都圏での販路拡大を目指す。さらに、自家産米で造った米焼酎「花の泉」を7年前に埼玉の清龍酒造(株)と共同開発(通信販売中)。また、「花泉のふるさと応援隊」や、「岩手県人会埼玉支部」と組み、今秋、大きなイベントを計画するなど町の活性化に力を入れている。

### 若い仲間も結集する 「ニューリーダー」

東日本大震災によって東北の内陸部も、沿岸地域ほどではないがかなりの被害を受けた。岩手県の最南端、安定した気候と北上川の清冽な水が潤す大地に恵まれて米やリンゴの栽培が盛んな一関市の須川パイロット地区を中心に田畑がひび割れや地滑りを起こし、パイプラインも損傷した。それでも復旧に何とかメドが立ち、農家は胸をなでおろしている。



左から、父・和弘さん(51歳)・ふみ子さん夫妻、祖父・誠さん(70歳)・良子さん夫妻、俊さん(28歳)・律子さん夫妻。父は息子が営業で不在中も田や牛をしっかり管理

その一角、花泉町で、70歳でもまだまだ現役の祖母を筆頭に子・孫の3代3夫婦で、米を主体に和牛繁殖や育苗土などを組み合わせた複合経営を大規模に行っている須藤さん一家。従業員やパートの手を借りながら、家族6人の息の合った分担・連携作業で、代かきや田植え作業に精を出し、散在する百枚以上のほ場を効率よく次から次へと仕上

げていく。とりわけキビキビと精神的に動き、実質的に経営の中核となっているのが、須藤家の16代目となる孫の俊さん(28歳)だ。岩手県立農業大学卒業後、実家で就農してから7年経つ。



ヤンマーコンバイン GC695 で収穫作業

「地震に負けずに、僕ら若い仲間が頑張つて地域の農業を守り、次世代につなごう。力強く語る俊さんは、担い手として期待される地域の若手のリーダー格だ。勉強熱心でエコファーマーや家畜人工授精師等の資格を持ち、JAいわて南の青年部や4Hクラブ(副会長)などで県内外の同世代の農家と積極的に交流し、常に情報交換を行っている。そうした活動を通して絆を強めていった若い仲間達とは、何かあった時に互いに作業を手伝うだけでなく、新しい取り組みにも一緒に挑戦しているという。「最終的に力になるのは仲間です。同世代や後輩を集める力はほしい」と、須藤一家とお付き合いの長いヤンマー農機販売(株)東日本カンパニーの三浦勝志部長は目を細める。



須藤さんは3haの田が被災。内1.7haは作付けできない。



被災を免れた田ではJD1620で代かき作業

もの大きな投資をしてきました。10年経つても30代後半、まだやり直しがきく。チャンスは今しかないと考えたからです。日本人の主食であるコメを生産するのは喜びであり、誇りです。若者の感性を活かし、「カッコイイ」と思われるような農業をしていきたいですね」。俊さんの挑戦はまだまだ続きそうです。



育苗ハウスで。ヤンマー・三浦部長と苗の生育ぶりを確認

高級ブランド和牛「いわて南牛」の素牛(「磐井牛」としてセリに出すが、俊さんはJAの仔牛市場販売ベスト10に毎月名を連ねる常連だ。「肥育農家に評価される市場性の高い仔牛生産を目指しています。そのために自分の目利きで優良な母牛を鹿児島や岐阜から導入し、30頭の肉約15頭の育種価の高い母牛からの採卵(ET)にも挑戦し、優秀な子牛を生産しています」。そうした子牛は肥育農家からの人気が高く、高値で売れるという。「以前に仔牛を販売した肥育農家に『枝肉にした時の結果はどうでした?』と聞くと、いい値で売れたと皆喜んでくれてます。『今日もいい牛を持ってきたので買ってください』とセリ場でも営業し、利益を上げてきました」と自信を見せる。日常の管理は2.5haで放牧を行っている。さらに2年前には20代の繁殖農家4人(親牛100頭、子牛60頭)で花泉飼料生産組合を立ち上げ、WCSの請負も含め100ha以上で飼料作物を栽培する。「10数年、農業機械や資材に数千万円

### 若者の感覚活かした 商品づくりに挑戦

祖父と父が築いてきた経営基盤を継ぎたいと、俊さんは若い感性を活かした様々な試みにチャレンジする。例えば、メインの稲作ではコスト削減技術の疎植栽培を代々採用しているが、俊さんは苗をどこまで減らせるか限界に挑戦中。現在14箱でも慣行栽培で20箱使うのと同じ収量を確保。これには、販売もしている自家製の育苗土「須藤の土」(焼土・殺菌済み・肥料混合)による効果も大きい。透水性と保水性のバランスがよく、根張り・生育が良好なのが特徴。40年来的実績と信用で、550人以上の顧客に年間計約700トン(17万5000箱)を販売する。面積にして875ha分。30年以上のお客様も多数おられ感謝しています」と須藤さん。併せて稲の苗も1万箱を生産。半分は自家用、残り半分は販売用だ。2年前には念願のライスセンターも完成し、昨年は約45ha分を受託した。



育苗土プラント。町内の赤土をベースに盛岡市玉山の黒土を2割混ぜ、それをパーナーで消毒し8ミリ網でふるう

### FAN FAN YANMAR

機械の情報はヤンマーの三浦部長が持ってきてくれるので困りません。有利な補助事業や各地の成功事例も教えてくれるので、頼りにしています。





経営規模:米29ha

## 特裁米の直販をきっかけに、おいしさを究めるスタイルに

# 法人運営面でも先進的マネジメントを実践

「おいしいね」の言葉が励みに

安全・安心なお米を新潟県が独自に認証する特別栽培米(特裁米)の制度。有限会社グリーンを運営する平石博さんも、この制度をきっかけに米作りのスタンスを大きく切り替えることになった。「以前はとにかく収穫量をいかに増やすかを考えて作っていました。特裁米の販売を始めてからは、直接に売ったお客様から『おいしいね』といった声を聞けるんですよ。それがなよりの励みになって、味にこだわった作り方をするようになりました」。



AF720で代かきを短時間に

農業の使用回数と化学肥料の使用量を従来の半分以下に抑えるのが特裁米だが、これが制度化されると平石さんもいち早く栽培を試みることに。販売では消費者グループやスーパーのルートを開拓。好評を得たことから特裁米の割合が徐々に増えていった。

やがてインターネットの時代に。ホームページという言葉が出てきたころにこれを利用して販売を始めました。まだ珍しくライブも少なかったもので、インターネットのルートも拡大し、やがてJAへの出荷はゼロに。

## 1本の電話をきっかけにJAS有機米に挑戦

経営規模が拡大したことから社員も採用。特裁米に絞って順調に経営していたところ、ひとつの転機となる電話がかかってくる。「農業を使わないお米は扱っていないの」という問い合わせだった。そのときは「そんなコストのかかる米は作っていません」と返答。ところがその電話のあとで、平石さんは思い直すことになる。他人にできているのに自分にはできないわけがない。そう思うに至り、無



JAS有機米の苗を植える前に田んぼの様子を社員と共にチェック

農業のJAS有機米の栽培にチャレンジすることになるのだ。「2001年から始めたところ、最初は草取りが大変でした。40aで始めましたが、1回の草取りに4人がかりで2週間もかかりました。そんな草取りの繰り返しで苦労したことあつて、味のほうはこの世のものと思えないほどおいしかったです」。

翌年も米ヌカを撒いたり深水を試みたりするなど雑草対策をしたが、草取りには悩まされることに。3年目は評判を聞いていた紙マルチを試みる。この方法でやってみると、草取りは1回ですみ労働量は大幅に削減。ただ、水を入れ過ぎて紙マルチが苗の上を越えようと紙が苗を踏んでしまい、逆に水が少ないと紙がめくれるおそれがあるので、水管理には細心の注意が必要だった。

紙マルチにより、有機米の生産拡大も可能になり、現在では2.9haにまで増やしている。肥料は、すべて自社で精米してできたヌカのみを使用して、安心・安全な米作りを心掛けている。

「お客様からは『高くてもいいからもつ



VP8で田植えも快調

とおいしいお米はないの」といった声が寄せられます。そんなニーズに応えて始めたのが、はさがけ米だ。稲束をはさ(稲掛)に掛けて、10日ほど天日干しにするわけだが、味のほうも格別。同社では2kgを3400円という高値で販売している。ただ、他の米よりはるかに多い労働量が必要で、採算面から拡大は難しいため栽培面積は20aにとどめている。



お客様に喜ばれる米を提供しようと「はさがけ米」にも挑戦

## ケガと事故はないように徹底

特裁米をきっかけに顧客志向の先進農業に進化した平石さん。農業法人の社長として先進経営も実践している。朝礼は欠かさず行い、道徳的な内容が書かれた「職場の教養」を全員で読み込むのが日課だ。朝礼の終わりには、「今日も



コンバインの調整や修理もお手のもの

ケガと事故には気をつけよう」と呼びかけている。「ケガと事故はないように」と念仏のように唱えています。これだけは絶対にあつてはならないと。

\*JGAPの認証も取得。この認証は、農業経営の仕方や作目の生産工程を明確にすると得られるが、同社ではこれを忠実に実践。たとえば、農業を散布するときはマスクをして長袖を着用するよう厳しく指導している。社員の健康を心配していることだ。

社員は地元で農家以外から採用。農家だと農繁期に実家の作業が優先され、計画が立たなくなる恐れがあるからだ。そうなる新人は農作業をいから覚えなければならぬ。入社して2年間ほどは見習いとして経験を積むことになるが、

それは先輩が指導。平石さんが主に指導しているのは、そんな先輩にあたる社員たちで、毎日あれこれと注意しないのがモットー。社員には、自主的に仕事を見つけてやるように指導している。自分で仕事を計画して、仕事が面白くなるような工夫をするように促しているという。

## 農家用ソフトのバイオニア

農家もITの洗礼を受け、大規模農家は経営管理をパソコンで行う時代になったが、実は日本で初めて農家用ソフトを開発したのは平石さん。新潟大の学生だった弟の武さんと請求書を作るソフトを開発。2人で会社を立ち上げ、販売に乗り出した。ところが時代が早すぎてあまり売れず撤退。その後、弟の武さんはソリマチ株式会社に入社してソフト開発を続け、同社の農家用ソフトは広く利用されている。その端緒は平石さんが切り開いたのだ。



田植えを終えた(有)グリーンの方たち。左から、高橋伸典さん、穴戸寛之さん、平石博さん、藤訪百さん、宮澤亮さん、酒井幸人さん。

\*JGAP「食の安全や環境保全に取組む農場に与えられる認証」

さん。今も環境に優しい米作りのアイデアを温めるなど、先進農業を志向している。未来の農業を切り開く新しいタイプの篤農家として、平石さんのこれからの活躍が期待されるところだ。

## FAN FAN YANMAR

大学の実習で使ったコンバインのTC3000の性能の良さに感動して、主要農機はヤンマーにしました。簡単な修理は社内でやって、必要は部品インベントリストを見て電話注文する態勢です。緊急修理の場合は、「JA越後さんとう」の担当者が15分以内に来てくれるので助かります。





経営規模: 米8ha、黒大豆4.5ha、小麦6ha、大豆2ha、ポン菓子加工販売(玄米、白米、黒大豆)

## 斬新な発想とアイデア、先見の明で 新規就農から丸4年で経営の拡大に成功

# ポン菓子加工を手始めに6次産業化で未来を拓く

これからの農業は  
脳業ができる経営者が必要

「ドッカン」。耳をつんざく大きな爆発音と共に勢いよく水蒸気が立ち上がり、黒大豆が金属製の籠に飛び出し出てくる。それが三浦さん親子の手際良い連携プレーによってあっという間にポン菓子に。香ばしいかおりとほどよい甘さは、手づくりならではの。

ここは滋賀県野洲市にある「みのり農園」(三浦大介代表)の作業場。「メインは米と丹波黒大豆、麦、白大豆の生産ですが、自ら愛情込めて育て上げた自慢の米や大豆をより多くの人の手に取って味わってもらうために始めたポン菓子加工・直売が10haの経営規模と



コンバインの前で三浦さんご一家

同じ利益をあげていて、大きな柱になりつつあります。これからの農業は、脳業ができる経営者じゃないと時代に対応していくのは難しいですね」と目を輝かせる三浦さん。

農業高校を出たものの卒業後は好きな車の運転ができるトラック運転手として米や牧草を配送する仕事に就いた。しかし長時間のきつい作業に健康面が心配になり、2年で退職。その後、親戚の農家を手伝ううち、次第に農業の魅力や面白さに目覚めはじめ地域の農業を背負っていかうと決意。25歳で新規就農者としてスタートを切った。

そしてその年に結婚する奥さんの名前の「みのり」から由来した「みのり農園」の看板を上げた。(穂が実る、秋の実りも含まれる。)

「ここは農業の激戦区で大規模農家も5軒あります。田も取り合い状態で、面積を増やすのは大変。でも少し違うところに目を向けたら、畑がたくさん遊んでいることに気付きました。ここに大豆を植えたら、畑の方が排水もいし砂地ということもあって良いものができるはず。地域にとっても農地の有効活用や荒廃防止ができ、畑の所有者も農地を守れます。僕がモトローにしている近江商人の考え方「借り手(僕)よし、貸し手(地権者)よし、世間(地域)よし」の『三方よし』に沿っているでしょう?」と話す三浦さん。

しかし畑の賃借交渉は難航した。自治会に相談したところ、「地域の活性化に

役立つことなのでモデル事業として共同で取り組み、地権者との交渉も協力しよう」と言ってくれました。折しも今年から畑の耕作放棄地にも再生事業の助成金が出ることになり、まさにグッドタイミング。

## 水稲の健苗づくりや 黒大豆の省力栽培も実践

栽培技術に関しても三浦さんは常に新しい方法を模索し、先進技術を取り入れている。稲作では育苗箱の上からローラーで押さえることで強健な苗を作る。黒大豆では、就農2年目に直播きによる収量と品質の実績を県でプロジェクト発表し、その年の最優秀賞に選ばれた。慣行のように苗を機械で移植するのではなく、普通のクリンシダの播種部を加工し46センチ間隔で1粒ずつ豆を直播きしていく方法だ。中耕培土作



育苗ハウスで。健苗の秘訣はローラーでの苗踏み

業はキャンピング付トラクタEG58で快適作業をして、防除はブームスプレーヤー、収穫作業では大豆コンバインGS380で行っている。

この作業をすることにより丹波黒大豆を大面積で栽培可能とした。



ポン菓子製造中

## 6次産業化で 商品価値をアップ

とはいえ機械作業ではどうしても多少の傷はつきもの。しかし高級品の丹波黒大豆の場合は、わずかな傷も許されず出荷できない。愛情込めて育てた豆に付加価値を高める方法はないかと頭をひねった結果、ポン菓子にすることを思いつき、機械を購入し保健所の許可を受けた後、みのり工房として加工を始めた。農産物直売所などで米と黒大豆のポン菓子を発売したところ、珍しいとよく売れた。しかしお客さんからのクレームもあり、受ける度にいろいろ改良を重ねていった。その甲斐あって「美味し



直売所でも見栄えがする三浦さんのポン菓子



立派な直売所、JAおのみ富士・ファーマーズマーケット「おのみんち」

たわー、添加物も入ってへんし、お茶請けにも最高やわー、どこで販売しているんですか?」という好評の電話が増えていったそうだ。

新宿の伊勢丹に続いて今年6月から

は流通大手のイオンにも出品することに

なり、生産が追いつかないほどだという。

「伊勢丹に認めてもらえたことで自信

ができました。6次産業化っていうのかな。付加価値をつけたり独自のカラーを出したものを作らないとダメ。白米や玄米のポン菓子やきな粉、黒大豆茶以外にもいろいろ作って、加工・販売で伸びていきたいですね。」

そんな前向きで行動派の三浦さんは、農業を生き残る場にするため青年農業者クラブの会長を務めるほか、市の役員



アグリフィールドの仲間と



活発に活動する野洲市青年農業者クラブ

にもなり、これからの農業施策に毎日奮闘している。

また、クラブのメンバーと大豆コンバインGS380を共同購入し、集落の大豆刈取請負を行っている。昨年は、メンバーの面積を含め50haの作業を行った。「農業ほど地域に密着した仕事はありません。目指すは、子ども達に農業が、かっこ

いいと思われる職種となるような取組みを行いたい。東北の農業も一日も早く復興してほしいので、来春のクラブの研修旅行は東北に行き、ハウスを建てるなどの支援が出来ないかと実現に向け検討中です。」と被災地にもエールを送る。



ジョンディアカラーに塗られた作業場兼倉庫。手前はヤンマーのトラクターEG58とコンバインAG570

**FAN FAN YANMAR**

ジョンディアが大好き、憧れです。頑丈でパワフルだし、色もかわいい。1台目のトラクターも赤を緑のJDカラーに塗り替えました。倉庫も緑です。本物のジョンディアを早く買えるように頑張ります。





経営規模:米8.5ha、麦18ha、大豆2ha

## 個人で地域を担うプロ農家!

# 米・麦・大豆を主体に約30haの大規模経営を展開

## 規模も、技術も、意識も地域の模範

込み、土壌診断をもとに土壌改良資材を計画的に投入。そうした努力が実を結び、農業賞を受賞した一昨年は10aあたりの単収が米532kg、麦430kg、大豆280kg、ミニトマト10kgと好成績。販売量も合計116トンに達した。

また、持続可能な農業を目指す松本さんは環境に配慮した農業生産に努め、平成19年にはエコファーマー認定を受ける。土作りに力を入れ、低農薬・低化学肥料で栽培するだけでなく、土の粒子や肥料分、有機物等が流失して川や海を汚染しないようにと、浅く水を張った状態で代かきを行い落水を減らす技術「浅



田植え直後の水田。植え付け姿勢も活着も良好。品種は大半が「にこまる」。おいしく、収量もあり、温暖化による影響も受けにくい県の奨励品種。

### 重労働の防除や収穫は農事組合で受託

また、地域の農業をサポートするため仲間13人で機械作業受託組織「農事組合法人もりやま」を立ち上げた。理事を務め

水代かき」を実践。大豆栽培でも化学肥料や農薬を半減した特別栽培大豆として契約栽培に取り組んでいる。また害虫対策も、フェロモン剤を利用し害虫を誘引・捕獲するフェロモントラップを設置し、適期防除に努めている。



機械の提供や整備など側面から支えるプレーンと、ながさき県央・南部農機センターの神尾新吾さん(中央)「松本さんは機械の選び方も使い方もうまく、教えられるところが多いですね」、ヤンマー農機販売(株)系統推進部長 長崎県担当・江口庄造次長「規模も違うし、農業の意識も高い地域のお手本です」

ながら自らもオペレーターとしてコンバインや大豆コンバインに乗り米・麦・大豆の収穫作業に汗を流す。無人ヘリも若いオペレーターと一緒に二人で約500ha、のべ4000時間にのぼる防除作業をこなす。

「高齢化や後継者不足で年々請負が増えています。地域で専業農家は私一人になってしまいました。兼業農家の方々が歳をとっても安心して農業が営めるよう、これからもしんどい仕事は引き受け、地域の農業を守っていききたいですね。私自身、歳を重ねても前向きでやっていけば後継者はいくらでもいます。農業はやりがいがあり、命をつなぐための作物を作っ

### 営農も地域貢献も手本になる篤農家

長崎県諫早市というと、新しい大規模農業をうたった諫早干拓地が有名だが、市内の既耕地でも、個人では同市で最大、県でもトップレベルの面積で営農し、「昨年には県知事賞に輝いた元気な認定農業者がいる。森山地区の松本秀記さん(60歳)だ。父の農業を継ぎ24年かけて農地を集め、現在、夫婦2人で米・麦・大豆を計約30ha、ハウスでミニトマトも10a作る。面積が大きいだけでなく、経営面でも利益をしっかりと確保。省力化や多収をめざす栽培技術なども積極的に

導入し、地域の農家達の模範となっている。また、請負組合を作って機械作業の受け皿になったり、指導農家士として地元の後継者を育成するなど地域への貢献度も高く、年配者から若者まで人望が厚い。

### 機械の稼働率を高め先進の営農技術も導入

そんな篤農家の松本さんに話を聞くと、作業中の現場を訪ねた。二帯は水田や麦畑、大豆畑が一面に広がる豊かな農業地帯。しかし、よく見るとほ場は1枚が10〜20aと小さいうえ、畦道もなく隣と

松本秀記さん



田植機VP60(側条施肥機付き)で快調に田植作業

の境界は杭1本という所がほとんど。ひと昔前のほ場整備のまま、隣の諫早干拓地が1区画6ha(地区により3ha)で農道も広く、灌漑設備も整備されているのは大違いだ。用水と排水も分離していないため水管理がうまくいかず、代かき作業も近隣で期日を決め、その時に川の水位を上げて一斉に行うという。

「私が今年耕作する約30haも大半がそんな状態です。ほ場の枚数にすると百数十枚があちこちに点在しています。それを一人で管理しているので大変なんです」



エコトラEF650。「ノークラッチ操作で長時間の作業も楽」と松本さん

ているということは何よりの誇り。東日本大震災で被害を受けた東北の農家の方々も、農地がある限りいつかは以上の農業ができると思うので、頑張っていた方がいいですね」

しっかりと前を見据えて語る松本さん。そのまなざしはやさしく頼もしかった。



「田植機VP60はノーブレーキターン・ペダル変速で使いやすい」と大満足の松本さん

**FAN FAN YANMAR**

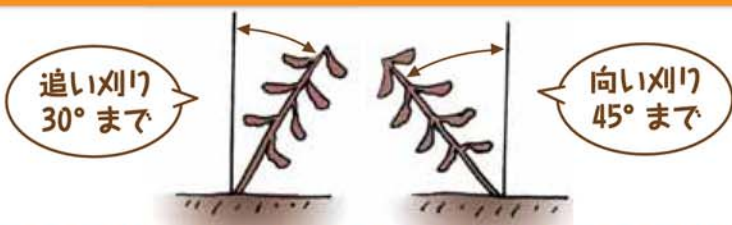
「Aさんを通してヤンマーの機械をいろいろ導入しています。効率をいっしょに上げてくれるため、昨年買ったばかりのコンバインを今年ワンランク以上に更新しました。今年の秋作業が楽しみです。」



### 3 収穫作業のポイント

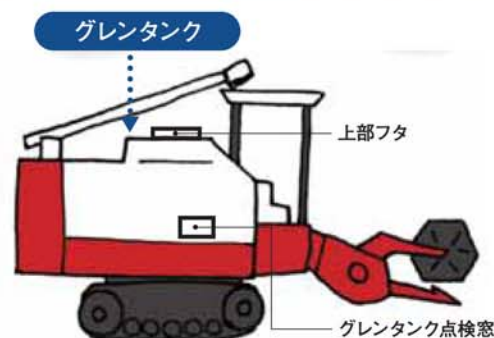
#### ■倒伏適応性

刈取可能な作物の倒れた角度(倒伏角)は、  
向い刈り……倒伏角45°までです。  
追い刈り……倒伏角30°までです。



#### ■刈取部の試し刈りの実施

十数メートル収穫作業後に取り出し口(グレンタンク点検窓)から大豆を少量取り出して、汚粒がないか確認してください。(グレンタンク点検窓がない場合は、上部フタを開けて確認)作業途中、豆を排出したときはその都度チェックし、汚粒が出た場合には作業を中止して汚粒の原因を除去してください。



大豆の通るところはいつもきれいに!

#### 刈り高さの調節

土をすくい上げると汚粒が発生するので、着莢位置を確認しながら、できる限り高刈りに調節します。

#### リール高さの調節

前方に茎が倒れる場合は、リールをいっぱいにかけて倒れるのを防ぐように調節します。

#### リールの前後位置の調節

刈取時の大豆を刈刃で切断するとき、運転席から見て大豆の姿勢が直立からわずかに運転席側に倒れた状態になるようにリールを合わせます。



#### 刈取り方向

刈取り方向は左倒伏刈りまたは、追い刈りで行います。



#### 汚粒が発生した場合の大豆の排出、土をすくい込んだ場合の掃除

汚粒大豆は全て取り出し、きれいな大豆といっしょに混ぜないでください。また、土をすくい込んだ場合は、すぐに機械を止め、プラットホーム上の土を取り除いてください。その際、手ボウキなどがあると便利です。



#### ■刈取作業の始め・中間・終了の含水分確認の実施

一日の内でも含水率の変化が大きいため、作業開始・終了のタイミングを見極めて作業してください。



刈取時間は  
晴れた日AM11:00  
PM4:00程度

刈取終了後、  
機械をほ場に放置する場合は、  
刈取部に残ったホコリなどが、  
露でドロドロになり、  
汚粒の原因になりますので、  
シートで覆ってください。

ヤンマーコンバインAG1100で大豆刈取作業をするときは、ビーンキット(オプション)が必要です。また、大豆直接排出キット(オプション)を使うと、グレンタンクから昇降機で直接フレコンに排出できますので、汚粒や損傷を低減できます。



## コンバインによる 上手な大豆収穫の ポイント

収穫ロスや汚粒などの発生を低減させるための、コンバイン収穫作業のポイントをご説明します。各コンバインの詳しい操作要領などにつきましては、機械付属の取扱説明書を必ずお読みください。

### 1 適切な除草と防除

雑草や被害粒は汚粒の原因になります。  
除草・防除を適切に行いましょう。

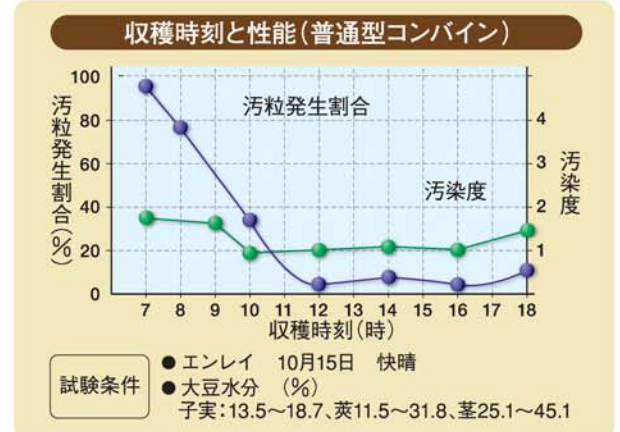
雑草や青立大豆は汚粒の原因!  
必ず取り除く。



### 2 収穫適期・時刻は…

#### ■大豆の水分が重要なポイントです。

普通型コンバインでの収穫作業をロスなく能率的に行うためには、莢の水分と子実水分、さらに茎稈水分がポイントです。刈取は成熟期後3~4日、遅くとも15日までに行ってください。大豆の水分は1日の中でも大きく変化しますので、収穫に適する時間帯に作業を行ってください。



莢の水分  
20%前後

完全に落葉し、  
落葉後7~10日

茎稈水分60%以下  
茎が手で  
ポキッと折れる

子実水分  
16~18%

莢を振ったら  
「カサカサ」音がします

莢がはじけて  
「バキバキ」音がします



# 100th ANNIVERSARY

ひとり ひとつぶ ひとしずく

## 一人一粒一滴

～感謝をこめて100周年～

ヤンマーは、1912年創業、1933年に世界初の小型ディーゼルエンジンを開発。以来、基本理念の「燃料報国」に基づき、貴重な一滴の燃料を大切に考え、人々の豊かな暮らしと地球環境との美しい調和を追求しています。

また、農業の発展に役立つ技術を数多く生み出してきました。日本の農業と共に歩み、歴史を重ねたヤンマーはこれからも「お客様一人ひとりの思い」、「丹精込めて作られる農作物一粒一粒」、それに「一滴の燃料を大切に省エネ・資源循環技術」と真剣に向き合っていきます。皆様に感謝を込めて。そして、次の新たな100年に向けてヤンマーは商品・サービスの提供にとどまらず、より多くのお客様のパートナーとして様々な問題の解決策 (Solution) をご提案し、一人ひとりに満足していただける新しい価値をお届けします。

お客様一人ひとりの思い

丹精込めて作られる農作物一粒一粒

一滴の燃料を大切に省エネ・資源循環技術

### 歩行型

1912

「山岡発動機工作所」として創業

1933

世界最初の小型横形水冷ディーゼルエンジン「HB形」(5～6馬力)完成

1945

耕うん機「Y形シリーズ」販売台数10万台突破

1960

業界初のディーゼルエンジン搭載「YM273」

1975

小形トラクターのベストセラー「Ke-2」

1990

エコディーゼルエンジン搭載「AF30-R」

2000

業界初の無段変速HMT搭載「EG700シリーズ」

2012.3月

100周年

### 乗用型

### ヤンマー100年の歩み

1945

世界最小の横形水冷4サイクルディーゼルエンジン「K1形」(1.5～2馬力)完成

1960

人気を博し田植機普及に大きく貢献「YP2」

1975

業界初のディーゼルエンジン搭載「TC500」

1990

業界最速・無段変速「GPシリーズ」

2000

かつてない高速作業を実現「GC695」

2012.3月

100周年

省エネ 省作業

ヤンマーだけのコア技術

信頼性 耐久性



定評ある力強さと環境性能を両立したエコディーゼルエンジン



業界初、田植機が乗用車と同様にペダル変速できるペダル変速HMT



業界初、コンバインが乗用車と同様にハンドル操作できる丸ハンドルFDS



業界初、トラクターが乗用車と同様に無段変速できる高効率無段変速I-HMT

トラクター エコトラ無段変速

乗用車操作

コンバイン 丸ハンドルFDS

田植機 ペダル変速



作業の「省力化」と「精度アップ」を実現。

**e-CONTROL (エンジン負荷制御)**

作業負荷に応じて、エンジン回転と車速を自動で制御。



車速減速率設定ダイヤル エンジン回転増減設定ダイヤル エコ/パワーモード切替スイッチ  
減速率を0~50%の間で設定できます。 0~500回転の間で設定できます。 モードの選択をします。

作業にゆとりを生む「快適空間」がここに。



■主要諸元

		ヤンマー乗用型トラクター				
		EG97	EG105	EG97	EG105	
機体寸法	駆動方式	4輪駆動				
	全長・単体(mm)	4260		4290		
	全幅(mm)	1805		1890		
	全高(mm)	2710		2740		
機体質量(重量)	最低地上高(mm)	415		435		
	機体質量(kg)	3595		4260		
エンジン	種類	水冷4サイクル4気筒直噴エコディーゼル				
	総排気量(L(cc))	3,053(3053)				
	出力/回転速度(kW(PS)/rpm)	71.0(96.5)/2200	77.2(105)/2400	71.0(96.5)/2200	77.2(105)/2400	
	軸距(mm)	2400				
	軸距(mm)	前輪	1220~1850(標準:1380)		1320~1850(標準:1380)	
		後輪	1220~1820(標準:1420)			
	クローラ(mm)			1440		
	変速方式	変速方式	I-HMT			
		1速(rpm)	542	538	542	538
		2速(rpm)	746	1008	746	1008
クワッドPTO(rpm)		-	22.3(車輪1回転当たり)	-	12.4(車輪1回転当たり)	



**NEW** ヤンマートラクター | **EG97** 96.5PS | **EG105** 105PS

ヤンマートラクター

**EcoTra EG-PRO Series**

**EG97** | **EG105**  
96.5PS | 105PS

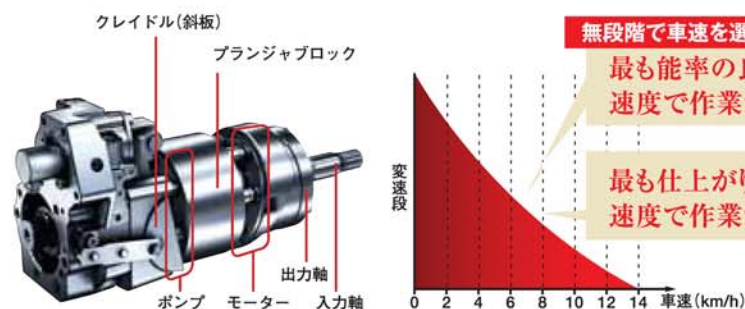
無段変速  
**EcoTra DELTA**

高効率無段変速トランスミッションI-HMTを搭載し、作業の能率と精度を向上する先進機能を集約。ハーフクローラ仕様をラインアップに加えた「EGプロシリーズEG97/105」新登場!!



伝達効率が高く操作性も良好。常に最適速度が選べる。

**[エコトラ無段変速] I-HMT高効率無段変速トランスミッション**



パワフルなけん引力と、低接地圧に加えて快適な高速走行を実現。

**ハーフクローラ**

接地圧

**0.25kgf/cm<sup>2</sup>**

最高速度

**MAX30.0km/h**

※仕様によって異なります

作業の「低コスト化」や「環境問題」に貢献。

**[電子制御コモンレール搭載]エコディーゼルエンジン**

**コモンレールエンジンの特長**  
排気ガスのクリーン化・高出力化

- ・高圧噴射
- ・多段噴射
- ・インジェクタ(ノズル)ごとの制御
- ・高度な電子制御



手元操作を簡単に、「使いやすさ」を向上。

**多機能主変速レバー**

レバー1本で速度設定の他、様々な操作が行えます。

設定切替スイッチ  
設定ダイヤル

**NEW** **JD-6430PM** 120PS | **JD-5100R** 96PS

ジョンディアトラクター

**JD-6430PM** 4輪クローラ仕様 JOHN DEERE

「無段変速」+「4輪クローラ」=「作業変革」すべてを変えるトラクター。

パワフルにけん引でき、接地圧が低いほ場を傷めず、踏み固めない「4輪クローラ」。そして、変速ショックがなく最適速度が常に選べる「無段変速オートパワートランスミッション」この2大機能の組み合わせが、これまでにない、高効率・高精度作業を実現します。他にも、世界の農家の声に磨き抜かれた、「ジョンディア」ならではの高性能が充実。簡単操作も追求した、強さとやさしさを併せ持つ新しい信頼のパートナーの登場です。



ジョンディアトラクター

**JD-5100R** JOHN DEERE

余裕の大排気量。しかも、低燃費を実現。

**パワーテックEエンジン**

- 大排気量4.5ℓ
- 96PS 2300rpm

軽く小さなボディで作業は軽快。重量作業機にも幅広く対応。

**軽量・コンパクト設計**

**フルフレーム構造**

**最大油圧揚力4.3t**

プロの望みに応える、簡単・快適オペレーション。

前進32段、後進32段で最適作業速度が選べる。

**パワーウッドプラストランスミッション**

長時間作業でも疲れにくい、ゆとりの居住性。

**静音キャビン**

**スーパーエアコンフォートシート**



■主要諸元

		ジョンディアトラクター JD-5100R
機体寸法	全長(フロントクックピクアップ時)(mm)	4410
	全幅(mm)	2175
	全高(mm)	2620
	最低地上高(mm)	390
機体質量(重量)	機体質量(重量)(フロントクックピクアップ時)(kg)	4260
	種類	水冷4サイクル4気筒直噴ディーゼル
エンジン	総排気量(L(cc))	4,530(4530)
	出力/回転速度(kW(PS)/rpm)	70.6(96)/2300
	ECER-24	92(125)/2300
	97/68EC	74.0(100)/2300
	軸距(mm)	2225
	軸距:前輪(mm)	1730
	後輪(mm)	1710
	変速方式	電気式リバーサ MT(オート/ワー)
	変速段数(段)	前進32・後進32
	PTO回転速度(rpm)	540・540E・1000
作業機昇降装置:最大揚力(N/kgf)	42000(4280)	

■主要諸元

		ジョンディアトラクター JD-6430PM
機体寸法	全長(mm)	4510
	全幅(mm)	2520
	全高(mm)	2860
	最低地上高(mm)	435
機体質量(重量)	機体質量(重量)(kg)	7610
	種類	水冷4サイクル4気筒直噴ディーゼル
エンジン	総排気量(L(cc))	4,530(4530)
	出力/回転速度(kW(PS)/rpm)	88(120)/2300
	ECER-24	92(125)/2300
	97/68EC	74.0(100)/2300
	軸距(mm)	2400
	軸距:前輪(mm)	1810
	後輪(mm)	1875
	変速方式	電気式リバーサ MT(オート/ワー)
	変速段数(段)	無段
	PTO回転速度(rpm)	540・540E・1000
作業機昇降装置:最大揚力(N/kgf)	59036(6020)	

**ジョンディア無段変速(オートパワートランスミッション)+4輪クローラで、様々な問題を解決。**

無段変速(オートパワートランスミッション)+4輪クローラとのコラボレーションにより作業効率が大幅アップ、経営規模の拡大が可能。

作物の育成に良いほ場作りに最適。

あらゆるほ場条件に強い4輪クローラ

作業に安定感と低騒音・低振動を追求。

ヤンマー 新商品登場!

新開発された優れたもの。



旋回時の一連の作業を自動化

すこやかターン(自動植揃え機構)

旋回はハンドルを切っただけ。旋回時、ハンドル操作に合わせて、植付クラッチの入・切、植付部の昇降、マーカの出し入れを自動で行います。

※一度後進してから旋回しても使えるので、枕地1行程仕上げ(RG8)でも自動化できます。

植え揃え操作がいらぬ。

植えはじめ位置が自動で隣接条と揃い、高効率な作業ができます。

※ほ場条件によっては若干のスレが生じる場合があります。

1  
ハンドルを切る



植付けが停止  
+  
植付部が上昇  
+  
マーカを収納



2  
ハンドルを戻す



植付部が下降  
+  
マーカが出る  
+  
植付けを開始



疎植から密植まで1株1株キレイに植付け

ジャストアーム

手植えのように苗をやさしく運び、高速作業でもキレイな植付けが可能です。



37~85株まで、株数を幅広く選択できる。株数変速レバー



補助者も作業者もラクな姿勢で苗補給

すこやかレール(オプション)



レールには苗マット4枚搭載可能

肥料補給もカンタン

ミッドマウント施肥機(F仕様)



1度の肥料補給で、長時間連続作業ができる大容量ホッパ

13リットル/条(約11kg)

ホッパが左右に開き、残った肥料の排出がカンタン

高速排出ホッパ(F仕様)



■主要諸元

	RG6	RG8
型式名	RG6	RG8
区分	U-Z	XU-Z
全長(mm)	3260	3445
全幅(作業時)(mm)	1985(2200)	2200(2800)
全高(mm)	1615	1815
最低地上高(mm)	425	
機体質量(重量)[施肥機付](kg)	743[803]	841[903]
型式名	3TNM68	3TNM72
種類	水冷4サイクル3気筒立形ディーゼル	
総排気量(L(cc))	0.784(784)	0.903(903)
出力/回転速度(kW(PS)/rpm)	12.8(17.4)/3200	15.6(21.3)/3200
走行部・変速段数(段)	前進2・後進1(HMT無段変速)	

NEW ヤンマー乗用田植機

RG6 6条植え RG8 8条植え

eena

ほ場を選ばず、速く、美しく。

ヤンマーの独創技術である“ペダル変速”をコアとし、環境のエコと、お客様のきたら“イーナ”を実現したいとの思いを込めて、“eena”をヤンマー田植機の新愛称としました。



業界最高速度\*

1.85m/s

疎植(37・43株)植付時は、植付速度が1.50m/sに規制されます。(スリップ率0%時) ※2011年5月現在

圧倒的、ハイパワー

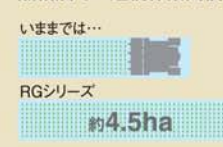
ヤンマーディーゼルエンジン

粘り強いディーゼルエンジンを搭載することで、湿田などの走行負荷のかかるほ場でも高速作業を可能とします。

しかも、ディーゼルエンジンだから、低燃費で経済的。



無給油での連続作業面積



Diesel Engine

RG6 3TNM68

RG8 3TNM72

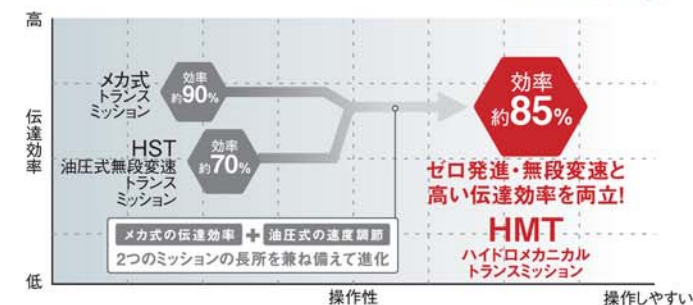
17.4PS

21.3PS

高い伝達効率で、エンジン出力をフル活用

HMT(ハイドロ・メカニカル・トランスミッション)

エンジン出力をロスなく伝達するので、力強い走破性と低燃費を実現します。さらに、ゼロ発進からショックのないスムーズな無段階変速で、常に最適速度が選択可能。高効率な作業ができます。



踏めば動き、離せば止まる乗用車感覚で軽快操作

ペダル変速 e-move

常に両手ハンドルで作業できる



ペダルの踏み具合によりスムーズに加減速できるので、常に両手でハンドルを握り、前を向いたまま、植付けはまっすぐキレイに。乗用車と同じ感覚で安心して操作でき、ほ場条件に依りての微妙な速度調整もカンタンです。

NEW ヤンマー汎用野菜移植機

PH1 1畦1条植え・往復2条植え(W仕様)



野菜生産農家の移植作業を応援！  
野菜移植機がより使いやすくなって新登場！

長時間作業の疲労を軽減する。

ハンドルワンタッチ上下機構

作業に集中できる。

操作レバー手元集中配置

開孔器でうねを崩さずスムーズな旋回ができる。

開孔器上部停止機構

■主要諸元

	PH1
型式名	PH1
区分	標準・1畦1条
全長(mm)	1900
全幅(mm)	1340
全高(mm)	960
機体質量(重量)(kg)	155
種類	空冷4サイクルガソリンエンジン
総排気量(L(cc))	0.096(96)
定格出力/回転速度(kW(PS)/rpm)	1.6(2.2)/1800
燃料タンク容量(L)	2.0
始動方式	リコイルスタータ式
植付条数	1
適応うね高さ(mm)	50~300
植付株間(mm)	200~500
植付方式	開孔器(前後開き)
苗供給方式	ロータリーボット供給方式
作業効率(時/10a)	2.5~3.5

ヤンマー 新商品登場!

新開発された優れたもの。



# コンバイン 点検・診断



## ご使用前に点検・診断を

### Maintenance

ヤンマーの農業機械は、あなたの仕事のパートナー。いつまでもよき相棒として、安全にご利用いただくために、日頃の保守点検は欠かせません。このページを参考に、愛機をチェックしましょう。

- 【ご注意】**
- 各メンテナンスの要領は型式によって異なります。取扱説明書を参照してください。
  - その他、点検により不良箇所、または不安な箇所を見つられた場合は、お気軽に最寄りの販売店・JAにご連絡ください。※コンバイン各部は可動部分、刃物関係が随所に配置されているため、十分ご注意ください。

### 【昨年、選別やロスは大丈夫でしたか?】

丹精込めて育てられたお米をキレイにロスなく収穫するため、事前に点検いただきたい箇所をご紹介します。※ロスは、刈り残しやこぎ残し、コンバイン後部からの飛散をいいます。

あなたもチェック!

- 刈り残しを防ぐ<刈刃・刈取部のタインの点検>⇒01・02
- こぎ残しを防ぐ<こぎ歯・切刃の点検>⇒03・04
- 飛散を防ぐ<クリンプ網>⇒05

診断項目		予想されるトラブル	
エンジン部	エンジンオイル	量・汚れ オイルの量が不足したり汚れると、エンジンの寿命を縮めエンジンが焼付く原因となります。	
	冷却水	量 漏れ 冷却水の量が不足すると、オーバーヒートを起こしエンジンが焼付く原因となります。	
	燃料フィルタ	汚れ・詰まり フィルタが詰まると、空気や燃料の供給量が不足しエンジン馬力が出なくなります。	
	エアクリーナー	汚れ・詰まり ファンベルト	張り・損傷 冷却水の循環が出来なくなり、オーバーヒートを起こしエンジンが焼付く原因となります。
	ラジエータフィン・スクリーン	詰まり・損傷 ラジエータ網目が詰まると、オーバーヒートを起こしエンジンが焼付く原因となります。	
	刈取部	刈刃	摩耗・破損 変形・スキマ 作物を刈刃で切れず、刈り残しや株の引抜きが発生する原因となります。
引きしチェン		張り・摩耗 作物を引き起こせず、刈り残しの原因になります。	
揺込ベルト		張り・摩耗 作物を確実に保持出来ず、搬送乱れの原因になります。	
脱こく・初搬送部	搬送チェン	張り・摩耗 作物を確実に保持出来ず、搬送乱れの原因になります。	
	フィードチェン	張り 作物を確実に保持出来ず、搬送乱れの原因になります。	
	駆動ベルト	張り・損傷 動力を確実に伝えられず、作物が詰まるなどの原因となります。	
	こぎ網	変形・摩耗 こぎ残しやこぎ網・クリンプ網・切刃の破損の原因となります。	
	こぎ歯	摩耗・破損 こぎ網内で滞留できず、扱え残しや選別が悪くなります。	
	クリンプ網	摩耗・破損 脱穀部からゴトゴト音がして能率があがらない原因となります。	
走後部	切刃	摩耗・破損 脱穀部からゴトゴト音がして能率があがらない原因となります。	
	1番・2番ラセン、スロワー(羽根)	摩耗・変形 穀物を確実に搬送できず、詰まりや脱つぶの発生、コンベアケースの摩耗・穴あきの原因となります。	
	クローラ	張り・損傷 油漏れ クローラが切れたり、ミッションオイルの量が減少したり泥水混入により、走行出来なくなります。	
電装部	車軸	油漏れ	
	トラックローラ	ガタ ローラが回らず、クローラの寿命を縮める原因となります。	
カッター・排ワラ部	バッテリー	液量 ターミナルの腐食 バッテリーの性能が低下し、エンジンが始動できなくなります。	
	回転刃	摩耗・破損 変形・スキマ 回転刃で切れず、ワラの詰まりや長いワラが発生します。	
	突起付きベルト・排ワラチェン	張り・摩耗 排ワラを確実に移送できず、詰まりやカッターの切断不良の原因となります。	

## コンバイン 点検のポイント

### 1 エンジン部

前回のオイル交換時期でも判断。フィルタ交換はオイル交換2回に1回

- エンジンオイル・フィルタ
- 量…上限と下限の間にあること。
  - 汚れ



- 冷却水
- 量…上限と下限の間にあること。
  - 漏れ…濡れた冷却水が乾き、白い粉が付着していないこと。

- 燃料フィルタ
- 汚れ・詰まり  
汚れや異物を確認すること。

- エアクリーナー
- 汚れ・詰まり  
汚れや異物を確認すること。

- ファンベルト
- 張り・損傷…基準値であること。ベルトに亀裂・底付き・偏摩耗がないこと。

- ラジエータフィン・スクリーン
- 詰まり・損傷  
スクリーンが詰まっている場合は、ラジエータフィンも確認すること。

- バッテリー
- 液量…上限と下限の間にあること。
  - ターミナル…腐食やゆるみを確認すること。

### 2 刈取部

摩耗する部分が多い箇所なので漏れなく診断すること。

- 刈刃
- 摩耗・破損・変形  
異常が無いか確認すること。
  - スキマ  
基準値であること。

- 引きしチェン・揺込ベルト・搬送チェン
- 引きし・搬送チェンの張り・摩耗  
基準値であること、タインに変形・摩耗がないこと。

- 揺込ベルトの張り・摩耗
- 基準値であること、ベルトや突起部に亀裂・摩耗がないこと。

### 7 初搬送部

1番ラセンの受継部が摩耗していることが多い。

- ラセン・スロワー(羽根)
- 摩耗・変形  
受継部の掃除口をあけて摩耗を確認すること。

### 6 カッター部

株元にあたる回転刃の摩耗が早い。

- 回転刃
- 摩耗・破損・変形  
異常が無いか確認すること。
  - スキマ  
基準値であること。

### 5 排ワラ移送部

穂先搬送ベルトの突起部の状態も確認すること。

- 突起付きベルト・排ワラチェン
- 張り・摩耗  
基準値であること。タインや突起部の損傷・摩耗がないこと。

### 4 走行部

車軸の油漏れやトラックローラ等の油漏れを確認すること。

- クローラ
- 張り・損傷  
基準値であること、クローラに亀裂・摩耗がないこと。

- 車軸・トラックローラ
- 油漏れ  
油漏れがないこと。
  - ガタ

### 3 脱穀部

摩耗する部分が多い箇所なので漏れなく診断すること。

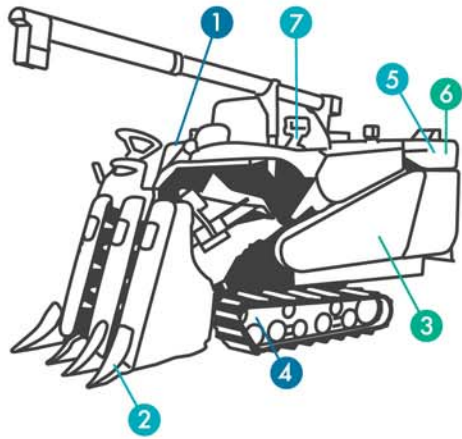
- フィードチェン・駆動ベルト
- チェンの張り  
基準値であること。
  - ベルトの張り・損傷  
基準値であること、ベルトに亀裂・底付き・偏摩耗がないこと。

- こぎ網
- 変形・摩耗  
扱室入口に特に異常が無いか確認すること。

- こぎ歯
- 摩耗・破損  
扱室入口に特に異常が無いか確認すること。

- クリンプ網
- 摩耗・破損  
扱室入口に特に異常が無いか確認すること。

- 切刃
- 摩耗・破損

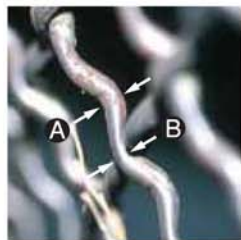


### 05 クリンプ網

脱粒します。選別します。(初・カンを大別します。)

#### 1 こんなときは交換

- クリンプ網が摩耗、破損している。
- 網押え板が摩耗、破損している。
- 線の径がAの線の径の1/2であれば、クリンプ網の交換をしてください。



#### 2 点検ポイント

クリンプ網目や、揺動装置の棧がワラクズ等でふさがれていないか点検してください。※さらに、異物混入による等級の低下を防ぐため、初搬送経路もエア清掃しておきましょう。

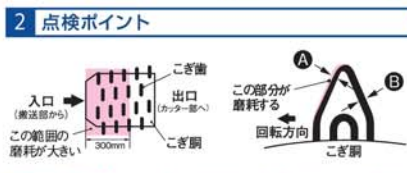
※点検・交換の要領は型式によって異なります。取扱説明書を参照してください。

### 04 こぎ歯

脱粒します。(作物を整えます。)穀物を後ろに送ります。

#### 1 こんなときは交換

- こぎ歯が摩耗している。
- こぎ歯が変形している。
- こぎ歯が欠品している。



こぎ歯の摩耗は脱穀部の入り口から300mmまでを中心に確認してください。

A部分が磨耗し、Bの線の径の2/3になった場合は交換してください。

※交換が必要な場合はお店にご相談ください。

### 03 切刃

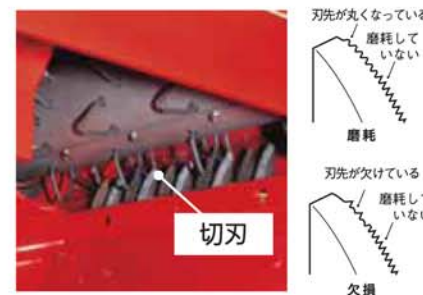
脱穀で発生したカン切れを細かくします。穂先の穀物を脱粒します。

#### 1 こんなときは交換

- 切刃が摩耗している。
- 切刃が欠損している。



処理網切刃の場合 処理網部  
1)カッターをオープンして、ボルトM10(3本)を取り外し、処理網を後方に引き出します。  
2)ボルトM8(4本)を取り外し、処理網受け網を外します。  
3)切刃の取付ボルトを取り外してください。



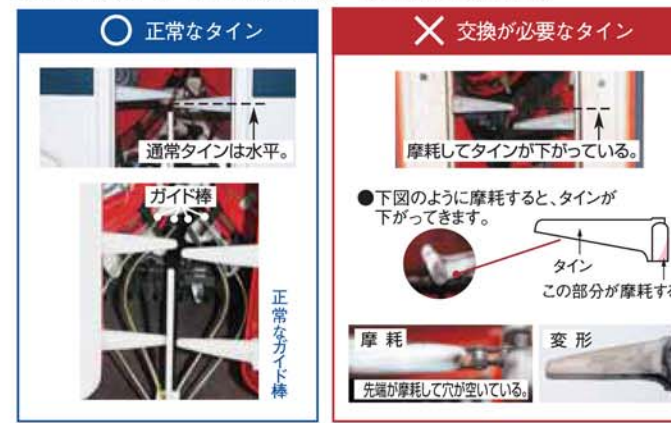
※切刃の位置と点検・交換の要領は型式により異なります。取扱説明書を参照してください。

### 02 刈取部のタイン

稲や麦の搬送姿勢を整えます。

#### 1 こんなときは交換

- タインやガイドが摩耗している。
- タインが欠落している。
- タインが取り付けられているチェンが緩んでいる。
- ガイド棒が変形している。



※交換が必要な場合はお店にご相談ください。

### 01 刈刃

稲や麦を株元で切断します。

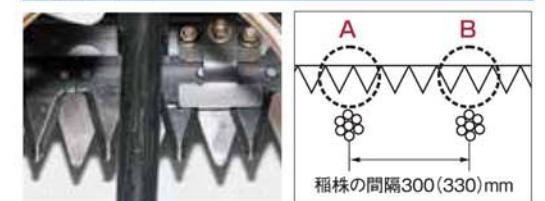
#### 1 こんなときは調整または交換

- 刈刃の隙間が大きい。
- 刃が欠けている。
- 摩耗している。



※隙間が0.1mm~0.3mmになるよう調整ナットで調整してください。

#### 2 点検ポイント



稲株の間隔300(330)mmにあたるA、Bの周辺が特に摩耗、破損しやすい箇所です。

※作業前や格納前に注油することが刈刃を長持ちさせるポイントです。

※交換が必要な場合はお店にご相談ください。



# 旬の農業書

充実した営農へのヒントがいっぱい。  
いま旬の農業書をお届けします。



現代農業ビデオシリーズ  
DVD イナ作業名人になる!  
第3巻 現場の悩み解決編  
コスト1/3をめざす サトちゃんのコムづくり

農文協 企画  
定価:7,875円(税込)  
出版:農山漁村文化協会(農文協)

作業名人サトちゃんが全国各地へ飛んで行き、次々とび出す「現場の悩み」をいっしょに解決! その様子を「耕耘・代かき」に絞って詳しくご紹介。兼業農家も、新米農家も、オペレーター研修にも、すぐに実践できる作業のコツが満載です。



うかた別冊  
農家に教わる 暮らし術  
買わない 捨てない 自分でつくる

農文協 編  
定価:1,200円(税込)  
出版:農山漁村文化協会(農文協)

身近な素材をとことん活かす! 洗剤、消臭剤、化粧水、歯磨き粉などの日用品から、石窯、五右衛門風呂、太陽熱温水器、土間、竹ハウス、エネルギーなどの住まいまで、何でも自分で作る暮らしを愉しむ農家の技が満載。



新特産シリーズ  
ラッカセイ  
栽培・加工、ゆで落花生も

鈴木一男 著  
定価:1,365円(税込)  
出版:農山漁村文化協会(農文協)

ラッカセイは近年、大粒品種やゆで落花生用品種など新しい品種の登場により改めて注目されている。本書では既存の栽培技術に加え、ゆで落花生として販売するうえの、マルチやトンネル利用など栽培上のポイントも併せて紹介する。



農家が教える  
健康の知恵

農文協 編  
定価:1,260円(税込)  
出版:農山漁村文化協会(農文協)

風邪にヨモギ、ハチにはシソ、神経痛にウコン風呂。白内障にはナンテンを。ジャガイモ洗顔を美肌、ドクダミで育毛。米ヌカとミカンで家じゅうピカピカ! 捨てるものなし、安心・安価で効果抜群の知恵のおすそわけ。



イノシシを獲る  
ワナのかけ方から肉の販売まで

小寺祐二 著  
定価:1,680円(税込)  
出版:農山漁村文化協会(農文協)

箱ワナや囲いワナ、脚くりワナは銃猟(猟犬)よりも低コスト省力的な、誰にでも取り組める捕獲法。失敗しない捕獲法から食肉加工施設の運営まで解説。



農文協ブックレット  
TPPと日本の論点  
(農文協ブックレット)

農文協 編  
定価:840円(税込)  
出版:農山漁村文化協会(農文協)

大反響「TPP反対の大義」の第2弾ブックレット!  
■Part.1 政治、経済、財政、金融、地方自治  
■Part.2 医療、食、労働、地域、環境  
■Part.3 農業、農村

お問合せ・ご注文は  
農文協  
「田舎の本屋さん」  
まで  
下記のいずれかの方法で  
ご注文ください。

郵便  
〒107-8668  
東京都港区赤坂郵便局  
私書箱第15号農文協  
「田舎の本屋さん」宛

電話  
03-3585-1141(9時~17時)

FAX  
0120-133-730(24時間受付)

インターネット  
「田舎の本屋さん」  
<http://shop.ruralnet.or.jp/>

■荷造送料  
何冊でも1回400円。

■お支払い  
同封の郵便振替用紙で  
お支払い下さい。

■お届け  
1週間程度でお届けします。  
地域によって、もう少しお時間を  
いただく場合もございます。

20回記念  
読者アンケート  
プレゼント!!

次のアンケートご回答者の中から20名様に、別冊「現代農業シリーズ」の中から1冊プレゼント(作品指定はできません。ご了承ください)

ご質問  
農文協「月刊 現代農業」の購読について  
①購読したことがない  
②書店で買ったことがある  
③定期購読している

ご応募は、下記項目をご記入の上、読者専用FAXへ送信ください。

①ご住所 ②お名前  
③お電話番号 ④ご年齢  
⑤アンケートの回答  
応募締切:  
平成23年9月30日

当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。  
個人情報は、プレゼントの発送や新刊案内などにのみ使用します。ご了承ください。

※別冊「現代農業」シリーズ月刊「現代農業」から生まれたテーマ別編成ムック。これまで「農家が教えるどぶろくのつくりかた」「加工・保存・貯蔵の知恵」「石灰で防ぐ病気と害虫」など、好評のシリーズ。

## Home made Cooking

身近な素材で  
手軽に  
クッキング!



# ソースのコクと野菜の歯触りがたまらない! ベシヤメル・ソースで夏野菜グラタン

ベシヤメル・ソースとはフランス語で牛乳で作った白いソースのこと。英語ではホワイトソース。牛乳と小麦粉を基本に作りますが、ここでは小麦粉のかわりに米粉を使用しました。野菜嫌いのお子さまも、きつと夢中になるおいしさです。

**材料/4人分**

【ベシヤメル・ソース】  
米粉…70g 牛乳…450cc  
ローリエ…1枚 塩…小さじ1  
バター…50g

【グラタンの具】  
坊ちゃんかぼちゃ…1/2個  
(大きめのかぼちゃ1/6~1/8個)  
じゃがいも…中2個  
とうもろこし…1本 ハム…4枚  
パセリ…少々  
チキンブイヨンスープ…1カップ  
(チキンブイヨン1個、お湯1カップ)  
とろけるチーズ…適宜



- 作り方/所要時間:80分**
- 鍋(底の厚いもの)にバターを入れ弱火で溶かし、米粉を二度に入れよく練り合わせる。(台ふきんを用意しコンロから下ろして練り合わせる)米粉がサラサラになるまで焦がさないように練り合わせる。
  - 温めた牛乳の1/3を加え練り合わせる。練っていると餅のように1つに固まってくる。残りの牛乳の1/2を加えて練り、ローリエと塩を入れる。
  - 更に残りの牛乳を入れて練る。練り続け、ツヤが出てふんわり、ぼつりとした濃度に仕上げる。
  - じゃがいもは皮ごと茹で、とうもろこし、かぼちゃは蒸す。じゃがいもは皮をむき1口大に、かぼちゃも1口大に切り、とうもろこしは包丁で実を切る。ハムは粗みじん切りにする。
  - ③のソースにチキンブイヨンスープを入れ、④をからめる。
  - グラタン皿にバターを塗り⑤を入れパセリを飾り230~250℃に温めたオーブンに入れ20~30分焼く。

写真レシビ提供:北陸農政局 食糧部消費流通課

旬の農業書コーナーアンケート応募や農業書の注文は、  
FAX 0120-133-730 [送信料無料・24時間受付]までお願い致します。

※表示価格は税込みです。



# わが家のステキな女性へ Wonderful Women

教えてください。あなたのお家のステキな女性のこと。

アンケートをお送り  
いただいた方の中から  
30名様に図書カード  
(1,000円分)をプレゼント!

(掲載させていただいた方にはもれなく  
プレゼント致します)  
ご応募締切:平成23年11月30日  
弊社到着分までと  
させていただきます。

地域の営農組合が発足してから6年になります。  
皆の協力で農作業が有意義に行われています。  
地域づくりに、営農組合の発展に皆で頑張ります。

大分県 営農の役員さん→組合員さん

働き者のかあさんへ  
65才こえたら無理をしないで  
体に気をつけてください。

佐賀県 夫→妻

いつも何もできない私を  
助けてくれてありがとうございます。  
病気に負けず、長生きしてください!

北海道 恵さん→礼子さん

いつもさく乳ありがとう。もう少しまってね?  
ついでに息子にもいっぱいありがとう。

北海道 お母さん→お嫁さん

春から秋まで田畑の事  
一生懸命頑張ってくれてありがとう。

秋田県 お父さん→お母さん

40年目の結婚生活を迎えるとしており  
「ふしめ」の年でも有ります。  
兼業農家をしながら私の会社勤めの留守の間  
おばあちゃんと二人で良く農作業をして  
ここまでがんばって来てくれてありがとう!!

埼玉県 お父さん→お母さん

結婚して23年。家の事をしてもらって  
ありがとうございます。  
これからも、体に気を付けてください。  
これからもよろしくお願い致します。

北海道 お嫁さん→お母さん

いつもキャベツやブロッコリの出荷ありがとう。  
お陰で安心して収穫できています。  
今後もよろしくね!

福岡県 子供さん→お母さん

今回のワンダー・フィールドも、「農業で働くステキな女性Wonderful Women」へご家族の皆さまからのメッセージを大募集します。  
日ごろは照れくさくて、なかなか面と向かって口に出しては言えない言葉や思い、エピソードをハガキに書いて贈ってみませんか?  
妻へ、母へ、娘へ…。ワンダー・フィールドがあなたに代わってお届けいたします。

(次号に掲載させていただきます。多数ご応募の場合は選考させていただきますのでご了承ください。)

**応募要項**

作品テーマ わが家のステキな女性へ! Wonderful Women  
 作品文字数 何文字でも結構です。応募ハガキにおさまらない場合は封書にてお送りください。  
 また、写真等をお送りいただける場合も恐れ入りますが封書にてお送りください。  
 送り先 〒530-8321 大阪市北区茶屋町1-32  
 ヤンマー農機販売株式会社「わが家のステキな女性へ」係 ※応募作品の返却はいたしません。  
 締切 平成23年11月30日弊社到着分  
 発表 次号Vol.21に掲載いたします。多数ご応募の場合は選考させていただきますのでご了承ください。

応募はカンタン!  
こちらの綴じ込み  
ハガキどうぞ!

写真がある場合や書ききれ  
ない場合は恐れ入りますが  
封書でお送りください。

\*ヤンマーグループでは個人情報の保護についての法令を遵守し、お客様の個人情報の適切な運用・管理を行います。ご記入いただいたお客様の個人情報は、新製品やイベント等のご案内及びアフターサービスの充実などに利用させていただくこと以外、使用することはありません。

第22回 農業の未来に対する皆さんの熱い思いをお寄せください。

## ヤンマー学生懸賞論文 作文募集応募受付中

応募期間 平成23年6月1日(水)~10月20日(水)

テーマ 進化する農へ挑戦 創ろう 活かそう 価値を未来へ  
~生命を育む「食」、食を生み出す「農」、環境を守る「農山漁村」~

日本の農業は、今まさに、次の展開へ新たな一歩を踏み出そうとしております。私どもは、進化する「農」を、未来へ繋いでいくという想いから、この度、新たなテーマを掲げました。そして、論文・作文では、学生の皆様に進化する「農」を、広く自由な観点で論じていただくために、引き続き副題として「生命を育む「食」、食を生み出す「農」、環境を守る「農山漁村」」を掲げております。本事業も今回で22回目を迎えます。夢と若さのあふれる提言を数多くお寄せいただきたいと存じます。



応募先 〒530-8311 大阪市北区茶屋町1-32  
ヤンマー株式会社 ヤンマー学院内「学生懸賞論文・作文募集係」宛

問い合わせ フリーダイヤル 0120-376530(月~金10時~17時)  
e-mail ronbun@yanmar.co.jp http://www.yanmar.co.jp

主催:ヤンマー株式会社  
後援:農林水産省・財団法人 都市農山漁村交流活性化機構・社団法人 全国農村青少年教育振興会

### 論文の部

応募資格 大学、大学院、短期大学、農業大学校、農業短期大学、各種専門学校に在籍する30才以下(平成23年10月20日現在)の学生。ただし、外国からの留学生は35才以下。

【表彰・賞金】  
大賞 1編 賞金100万円(賞状、記念品)  
特別優秀賞 2編 賞金30万円(賞状、記念品)  
優秀賞 10編 賞金10万円(賞状、記念品)

### 作文の部

応募資格 農業大学校、農業短期大学に在籍する25才以下(平成23年10月20日現在)の学生。

【表彰・賞金】  
金賞 1編 賞金30万円(賞状、記念品)  
銀賞 2編 賞金10万円(賞状、記念品)  
銅賞 10編 賞金5万円(賞状、記念品)  
奨励賞 15編 (賞状、記念品)

※なお、応募規定・提出方法に合致した方には、記念品を贈呈いたします。

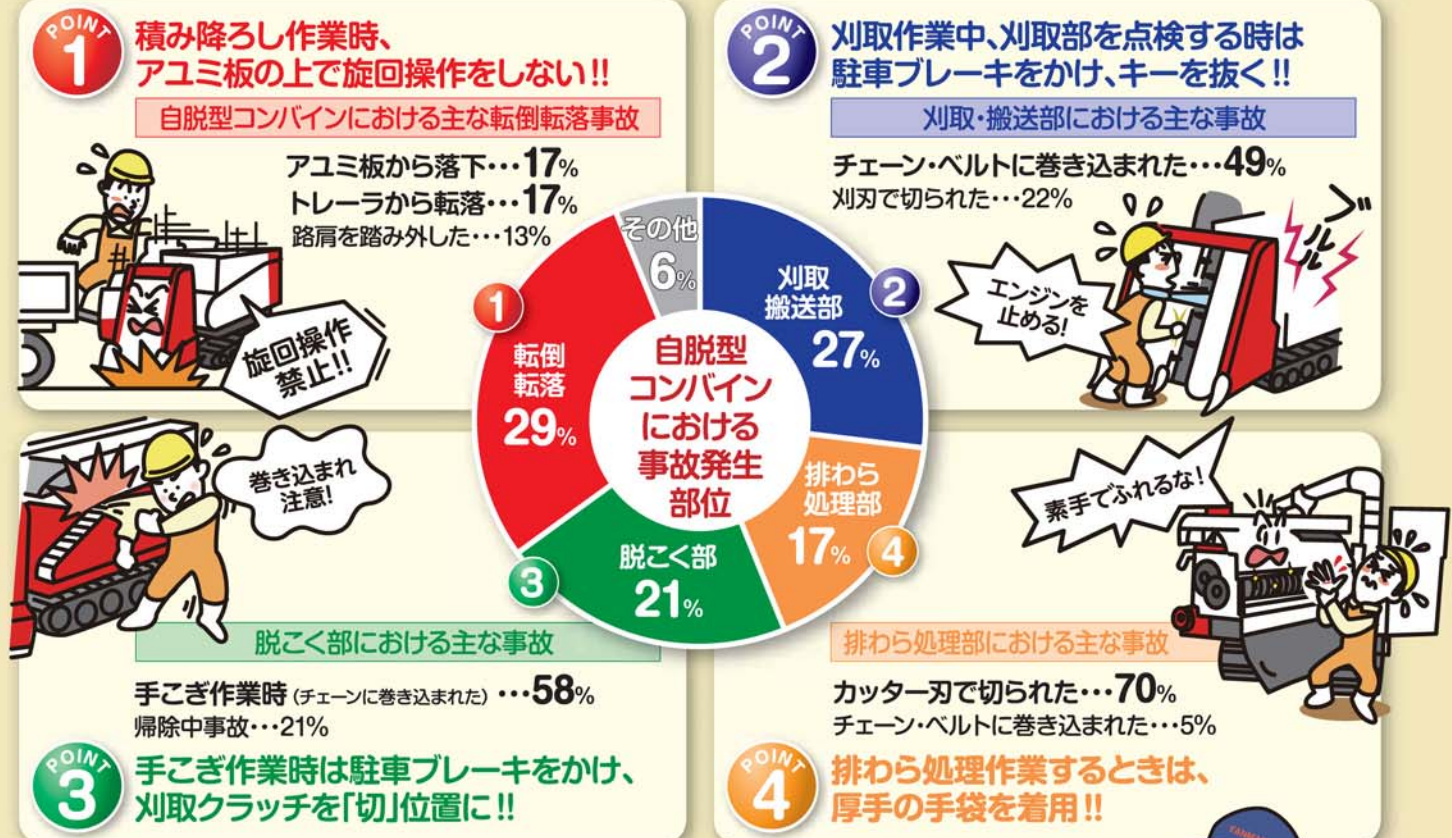
詳しくはWEBサイトへ ヤンマー学生懸賞論文 検索

# 安全な農作業のために



## 「農作業安全」4つのポイント コンバイン編

転倒転落事故などの危険を回避するために、下記の4つのポイントを最低限守ってください。

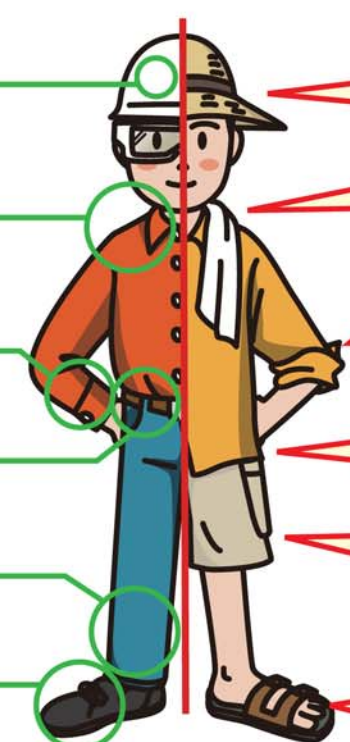


安全作業のためのチェックポイントは、上記以外にもたくさんあります。ふだんから取扱説明書をよく読み、安全のために日常点検を行うとともに、機械を、常に正常な状態でお使いいただけるよう、整備士による定期点検を受けてください。  
平成20年5月 独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援センター 農業機械化研究所「農業機械の事故実態に関する農業者調査結果(第二報)自脱型コンバイン及び運搬車両」を参考にしています。



### 安全なスタイル

- ヘルメットをかぶる**  
衝撃から頭を保護するヘルメットを着用しましょう。作業によっては、保護めがねなどその他の保護具を着用してください。
- 首にタオルなどをまかない**  
首のタオルや携帯電話のネックストラップをはずして、機械にまきこまれにくい服装にしましょう。
- 袖口をしめる**  
機械にまきこまれないように、袖口はきちんとしめましょう。
- ズボンからシャツをださない**  
シャツはズボンにいられて、機械にまきこまれないようにしましょう。
- すそのしぼったズボンをはく**  
すそのしぼった長ズボンをはきましよう。
- すべりにくい靴(安全靴など)をはく**  
転倒を防止するため、すべりにくい靴(安全靴など)をはきましよう。



### 危険なスタイル

- 麦わら帽子では衝撃から頭を保護できません
- 首にタオルなどをまかしていると機械にまきこまれる危険があります
- 袖口をしめないで機械にまきこまれる危険があります
- シャツがでていて機械にまきこまれる危険があります
- 半そで・半ズボンで、肌を露出すると危険です
- すべりやすい履き物では転倒する危険があります